案件

◆案件_機能拡張

NO	詳細	V5	対応内容	機能	内容
010_0001		○	機能拡張	案件入力	「受注」から「案件」へ名称を変更する。
010_0002		○	機能拡張	案件入力	NEO仕事照会、ENTRY仕事照会を利用しない場合は、案件分類タブ-仕事照会の項目を非表示とする。
010_0003		○	機能拡張	案件入力 名称マスタ	案件-スタッフメモを3→10まで拡張する。
010_0004		○	機能拡張	案件入力	案件入力のF11既定値設定を押下したときに、すでに既定値が設定されていれば、MSGを表示し以下の動作とする。 はい→既定値とする、いいえ→既定値をクリアする、キャンセル→何もしない
010_0005		○	機能拡張	案件入力 案件検索	「中途終了日」を「満了予定日（中途終了日）」に名称変更する 「更改終了」に「終了」を追加し、選択可能とする。
010_0006		○	機能拡張	案件入力 得意先マスタ　他	案件入力と得意先マスタの請求レンジの設定の制御を変更する。 　※レンジ請求：請求幅(上限時間と下限時間)を設定し、超過時間分を増額、不足時間を減額とし請求することができます。
010_0007	○	○	機能拡張	案件入力 会社マスタ　他	取引区分名を任意に設定可能とする。
010_0008		○	機能拡張	案件入力 スタッフマスタ 会社マスタ	「基礎単価算出日数」「基礎単価算出時間」をスタッフ単価、案件のスタッフ単価(支給/請求)で個別に設定可能とする
010_0009			機能拡張	案件入力	取引区分「日々紹介」選択時に、以下とする。 ①日々紹介でも「粗利益」「粗利率」は表示する。 ②①と得意先マスタ-算出-その他-警告粗利率をもとに警告メッセージを表示する。
010_0010		○	機能拡張	案件入力	取引区分「日々紹介」の場合、集計(円)フレーム-支給は非表示とする。
010_0011		○	機能拡張	案件入力	交通費の上限設定にて、支給と請求が連動して設定されないようにする。
010_0012		○	機能拡張	案件入力	コピー処理時に再取得する得意先項目で、「単価」にチェックを付けて処理した場合、案件入力-一括配置・スタッフタブで指定したスタッフ単価をクリアする。または単価マスタからスタッフ単価を再取得する。
010_0013	○	○	機能拡張	案件入力 案件検索　他	・案件ステータスを名称マスタで設定可能とする。 ・「案件ステータス」の場合に、配色を指定可能とし、案件検索で視覚的に確認できるようにする。 ・対象案件ステータスの設定により、コンプライアンスの発行対象とするかを選択できるようにする。
010_0014		○	機能拡張	案件入力　他	「就業期間」→「契約期間」、「就業開始日/就業終了日」→「契約開始日/契約終了日」に文言を変更する。
010_0015		○	機能拡張	案件入力　他	「案件NO」を「案件管理NO」とする。
010_0016	○	○	機能拡張	案件入力 売上明細　他	売上明細画面を削除し、売上データは案件入力から登録するようにする。
010_0017		○	機能拡張	案件コピー処理	コピー処理時の再取得項目に、基本項目（担当者NO、担当部門）を追加する。
010_0018		○	機能拡張	案件検索	・抽出条件に案件明細タブを設ける。 ・抽出結果に各タブを設け、売上明細、案件分類を追加表示する。
010_0019		○	機能拡張	案件検索	抽出条件に「協定対象労働者」のコンボボックスを追加する。
010_0020		○	機能拡張	案件検索	[売上明細]タブに以下項目を追加する。 「案件NO」「得意先NO」「得意先名」「現場NO」「現場名」「業務NO」「業務名」「担当者NO」「担当者名」「案件部門NO」「案件部門名」
010_0021		○	機能拡張	案件検索	①[案件検索]-[検索結果]タブ-[売上明細]タブに「取引区分」を追加。 ②[案件検索]-[検索結果]タブを表示している際、ファンクションキーを以下に変更する。 　・F10全選択 　・F11全解除
010_0022		○	機能拡張	案件検索	[検索結果]タブの画面下部に[連絡記録]タブを新規追加し、案件管理Noに紐づく連絡記録一覧を表示する。
010_0023	○	○	機能拡張	会社マスタ 業務マスタ 勤務体系マスタ 案件入力 契約先一覧表　他	・業務、資格、勤務体系を関連付ける ・資格保有者のみ配置可能とする ・契約先一覧表への出力項目追加

010_0024	○	○	機能拡張	案件検索	[検索結果]タブ-[勤務体系]タブに「資格限定」のチェックボックスを追加する。 [検索条件]タブ-[売上明細]タブに「売上日」と「請求確認」の項目を追加する。 [検索条件]タブ-[売上明細]タブの文字検索で「商品NO」と「商品名」を検索できるようにする。 [検索条件]タブの以下タブで、文字検索にコンボボックスを追加する。 ・[基本]タブ ・[売上明細]タブ ・[案件分類]タブ ・[備考]タブ
010_0025		○	機能拡張	案件終了一覧表	更改終了のコンボボックスをグリッド表示とし、画面右部に移動する。
010_0026			機能拡張	得意先マスタ 案件入力 コンプライアンス帳票	得意先マスタ-詳細-派遣タブの抵触日情報にクーリング日を設け、事業所単位抵触日のクーリングに対応する。
010_0027		○	機能拡張	会社マスタ 案件入力	会社運用-案件タブに、「支給の基本単価を使用する」チェックボックスを追加する。 チェックOFFの場合に、案件入力-基本単価・一括配置スタッフタブの基本単価を入力不可とする。
010_0028		○	機能拡張	分類マスタ 案件入力	取引区分ごとに使用する案件分類(大分類)を設定できるようにする。
010_0029		○	機能拡張	案件のインポート・エクスポート	種別「基本情報」に、「シフト照会パターンNO」を追加する。
010_0030	○	○	機能拡張	権限マスタ(操作) 会社マスタ 案件入力　など	権限マスタ(操作)に詳細権限を追加し、以下の動作を行えるようにする。 ・発行履歴があっても単価の更新や、配置ステータスの更新を可能とする。 ・発行履歴がある[案件入力]ヘッダ部の画面ロックを制御可能とする。
010_0031	○	○	機能拡張	会社マスタ スタッフマスタ 得意先マスタ 案件入力 配置入力(日別) 配置入力(月別) 配置照会 勤怠入力 名称マスタ 区分マスタ 権限マスタ(操作) 権限マスタ(閲覧) 権限マスタ(更新) 権限マスタ(メール)	画面起動の処理速度改善に伴い、以下の項目を追加、変更を行う。 ・閉じるボタン処理の動きを変更 ・一部マスタの起動時注意喚起メッセージの追加 ・他端末の強制終了メニューを追加

◆NEO:案件_機能拡張

NO	詳細	V5	対応内容	機能	内容
010_0032		○	機能拡張	仕事応募申請(NEO)	スタッフマスタ-配置メッセージでチェック「警告」で登録済みの場合、仕事応募申請(NEO)の採用登録時に警告メッセージを表示する。
010_0033		○	機能拡張	仕事照会(NEO) 仕事応募申請(NEO)	・仕事照会登録時、取込前の応募データが存在する場合、処理を中断しない。 ・仕事応募申請(NEO)の抽出結果に「始業時間」「就業時間」「スタッフの所属部門」項目を追加する。
010_0034		○	機能拡張	NEO仕事照会 ENTRY仕事照会	・NEOの就業日カレンダーの動作をENTRYと統一する。 ・条件クリアボタンを追加する。
010_0035	○	○	仕様変更	権限マスタ(操作) 案件入力 コンプライアンス帳票 NEO契約照会	・同意済みの帳票がある場合の案件入力のロック制御を変更する。 ・コンプライアンス帳票の印刷範囲外に、「NEO登録(F2)ボタン」「プレビュー(F8)ボタン」「印刷(F9)ボタン」の いずれかを押下した発行日時を出力する。

010_0036	○	○	仕様変更	スタッフマスタ 抵触日更新処理 仕事応募申請(NEO) コンプライアンス 案件入力 配置入力(日別) 配置入力(月別) 配置インポート	抵触日関連機能の見直しを行う。 ・抵触日判定の見直しを行う。 ・クーリング判定の見直しを行う。 ・仕事応募申請(NEO)に抵触日チェックを追加する。
010_0037	○	○	機能拡張	会社マスタ 得意先マスタ 権限マスタ 案件入力 案件検索 勤怠入力 配置入力(日別) 勤怠外部ファイル取込 配置のインポート 名称マスタ 就業曜日マスタ 就業カレンダーマスタ	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更 ※今回のバージョンアップでは、未取込の勤怠データをすべて削除します。 既存の勤怠申請データがある場合、すべて取り込んだ後に、バージョンアップを行ってください。

◆ENTRY：案件_機能拡張

NO	詳細	V5	対応内容	機能	内容
010_0038	○	○	機能拡張	メールテンプレート 会社マスタ 応募者申請(ENTRY) スタッフマスタ 案件入力 仕事照会(NEO) 案件検索	応募者申請（ENTRY）の機能を以下内容で拡張。 ・応募時からの経過時間を一覧で管理を可能にする。 ・応募者申請（ENTRY）で、応募された情報の詳細確認を可能にする。 ・メールテンプレート区分を追加し、応募者申請（ENTRY）からの登録時に自動メールを送信できるようにする。

◆PARTNER：案件_機能拡張

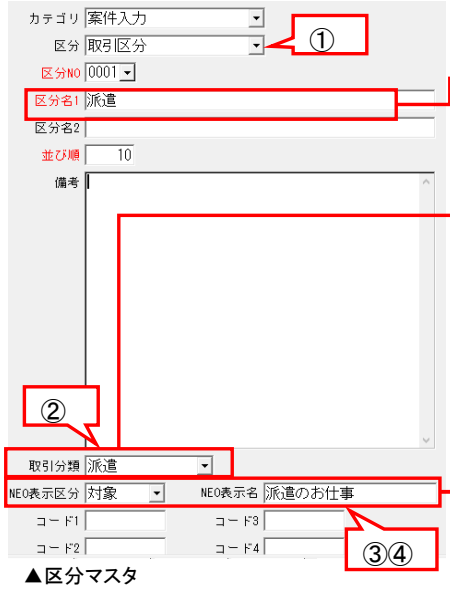
NO	詳細	V5	対応内容	機能	内容
010_0039		○	機能拡張	現場マスタ、PARTNER発注申請	PARTNERタブを追加し、PARTNER現場名1～3を登録可能とする。 PARTNER現場名1～3を入力している現場のみ、PARTNER発注申請の現場検索に表示する。
010_0040	○	○	機能拡張	PARTNER発注申請	・現場詳細項目（責任の程度、受動喫煙など）をPARTNERから申請できるようにする。 ・現場検索で住所検索を可能とする。
010_0041	○	○	仕様変更	PARTNER発注申請 案件申請(PARTNER) 案件入力	PARTNER発注申請で取り込んだ案件入力の初期値が変更になる。

フィーチャーフォンにつきましては、キャリアによって順次使用できなくなります。
そのため、フィーチャーフォン上でのASP新機能につきましては動作が保証できかねますので、予めご了承ください。
ご利用いただいているバージョンによって、一部すでに実装されている機能も含まれております。ご了承ください。

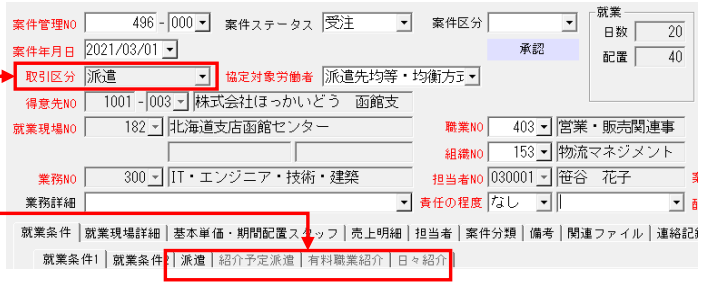
NO	010_0007
内容	取引区分名を任意に設定可能とする。

◎ 案件入力-取引区分を区分マスタの値に変更し、任意に設定可能とする。

① 区分マスタのカテゴリ「案件入力」に、区分「取引区分」を追加する。
② 区分「取引区分」には、「取引分類」を設定する。
③ NEO表示区分「対象」の場合のみ、NEO/ENTRYへの表示対象となる。
④ NEO表示名で設定した文言が、NEO仕事照会の「雇用形態」として表示される。



▲区分マスタ

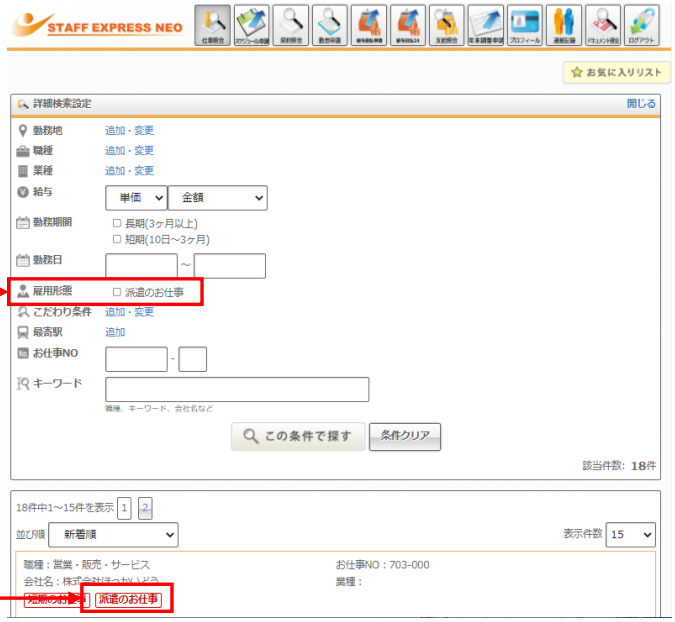


▲案件入力

案件入力等の画面制御は、区分マスタで設定した取引分類に応じて制御されます。
（※取引分類＝取引オプションに該当します。）

NEO表示区分「対象」とした場合、以下の機能で表示対象となります。
- NEO仕事照会
- ENTRY仕事照会
- ENTRY発注申請

NEO表示名で設定した文言は、仕事照会の「雇用形態」として表示されます。



▲NEO仕事照会

▼ 関連機能
- 区分マスタ
- その他、画面項目に「取引区分」が存在する画面すべて
- その他、抽出条件、抽出結果に「取引区分」が存在する画面すべて

▼ 追加・変更される項目

画面名	変更前	変更後
区分マスタ カテゴリ「案件入力」	（なし）	区分「取引区分」
区分マスタ カテゴリ「案件入力」 区分「取引区分」	（なし） （なし） （なし）	取引分類 NEO表示区分 NEO表示名

NO	010_0013
内容	・案件ステータスを名称マスタで設定可能とする。 ・「案件ステータス」の場合に、配色を指定可能とし、案件検索で視覚的に確認できるようにする。 ・対象案件ステータスの設定により、コンプライアンスの発行対象とするかを選択できるようにする。

◎ 案件ステータスを名称マスタで追加・修正可能とし、コンプライアンス帳票の出力対象として管理できるようにする。

本仕様では、案件を「仮登録」として一旦登録し、承認を得たのち「本登録」して処理を進める。
などといった運用に対応できるような機能拡張となっています。

[1] 名称マスタに、案件ステータスを追加する。

カテゴリ名	項目名	名称	並び順	配色
案件ステータス	1		1	
	2	未決	2	
	3	受注	3	
	4	他決	4	
	5	中止	5	
	6		6	

①

▲名称マスタ-案件タブ（一部抜粋）

① 1～5は標準として自動設定する。
最大20まで設定可能で、
並び順、配色を指定可能とする。

配色で設定した色は、
案件検索の検索結果で表示される。

[2] 会社マスタに、対象案件ステータスを追加する。

対象案件ステータス
- [ ]
- [ ] 未決
- [x] 受注
- [ ] 他決
- [ ] 中止

②

▲会社マスタ-会社運用-コンプライアンスタブ（一部抜粋）

② 「受注」のみ標準でチェックが付く。
名称マスタで追加した項目は、
会社マスタに反映される。

[3] 会社マスタに、デフォルトの案件ステータスを追加する。

デフォルトの案件ｽﾃｰﾀｽ 受注
案件申請（PARTNER）の案件ｽﾃｰﾀｽ 未決

③

▲会社マスタ-会社運用-案件タブ（一部抜粋）

③ デフォルトの案件ステータスは
標準で「受注」を自動設定する。
案件新規登録時のデフォルト値となる。

案件申請（PARTNER）の案件ステータスは必須となりますので、
バージョンアップ実施後に設定が必要です。（[2]でチェックOFFのステータスのみ選択可能です）

[4] 案件入力の、案件ステータスは①の値を選択する。

案件管理NO 496 - 000 案件ステータス 受注
案件年月日 2021/03/01
取引区分 派遣 協定対象労働者 派遣先均等・均衡方ｺ

④

▲案件入力（一部抜粋）

選択した案件ステータスと、[2]の設定によって、コンプライアンス帳票の出力可否が判断される。

[2]の対象案件ステータスが
チェックON ・・・ コンプライアンス帳票の出力・発行履歴管理が可能
チェックOFF ・・・ コンプライアンス帳票の出力・発行履歴管理が不可

上図を例とすると、「案件」を選択した場合は、コンプライアンス帳票が出力できますが、
「中止」を選択した場合は、コンプライアンス帳票が出力できません。

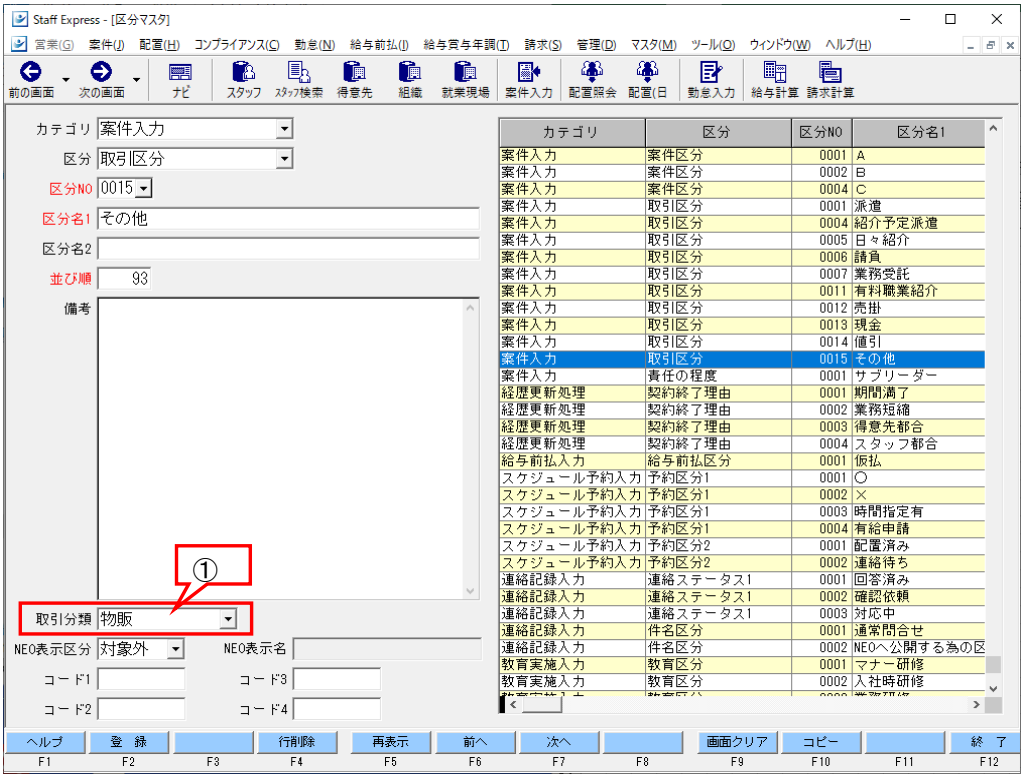
▼ 関連機能
・ 名称マスタ
・ 案件入力

▼ 追加・変更される項目

画面名	変更前	変更後
名称マスタ	（なし）	案件ステータス
会社マスタ	（なし）	対象案件ステータス
会社マスタ	（なし）	デフォルトの案件ステータス
会社マスタ	（なし）	案件申請（PARTNER）の案件ステータス

NO	010_0016
内容	売上明細画面を削除し、売上データは案件入力から登録するようにする。

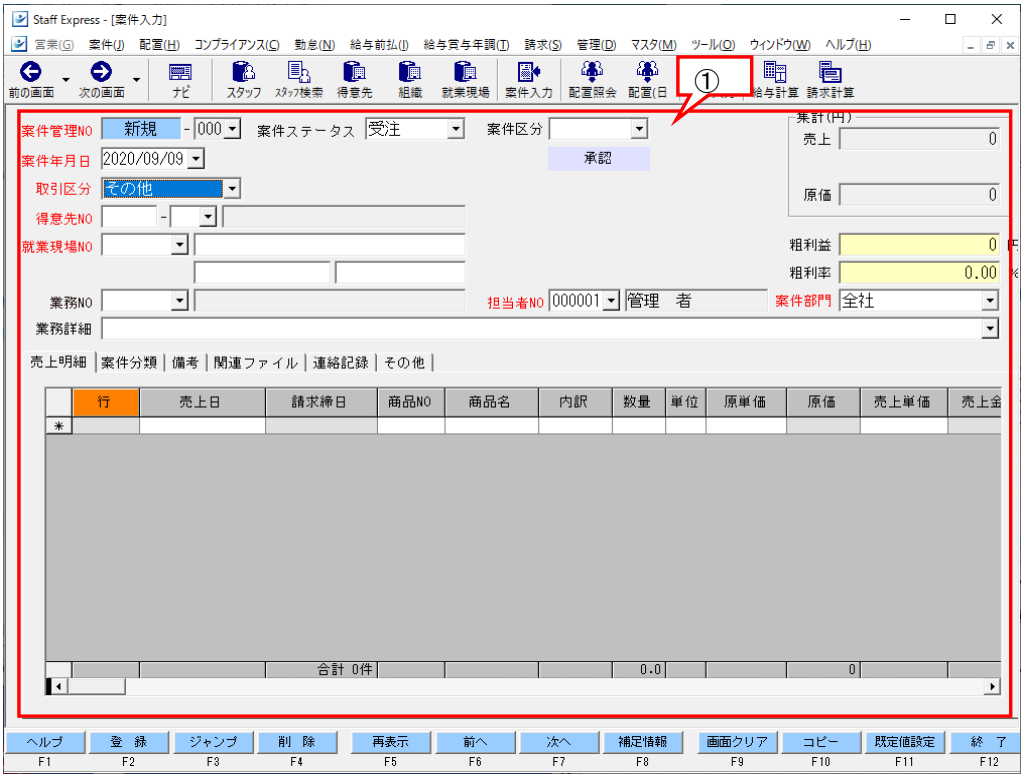
[1] 区分マスタで「取引分類：物販」の取引区分を作成する。
① 「取引分類：物販」を追加。



・ 「取引分類：物販」に設定されている「取引区分」は自動作成されませんので、任意の区分名で区分の作成をお願いいたします。

NO	010_0016
内容	売上明細画面を削除し、売上データは案件入力から登録するようにする。

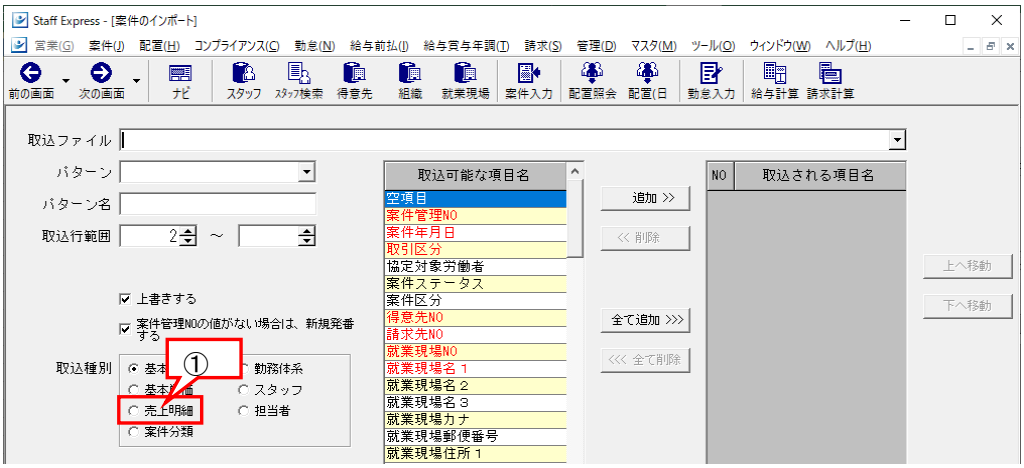
[2]「取引分類:物販」の取引区分を案件入力で選択し、売上データを登録する。
① 「取引分類:物販」の取引区分を選択した場合、売上データのみ登録する際に不要な項目を非表示にする。

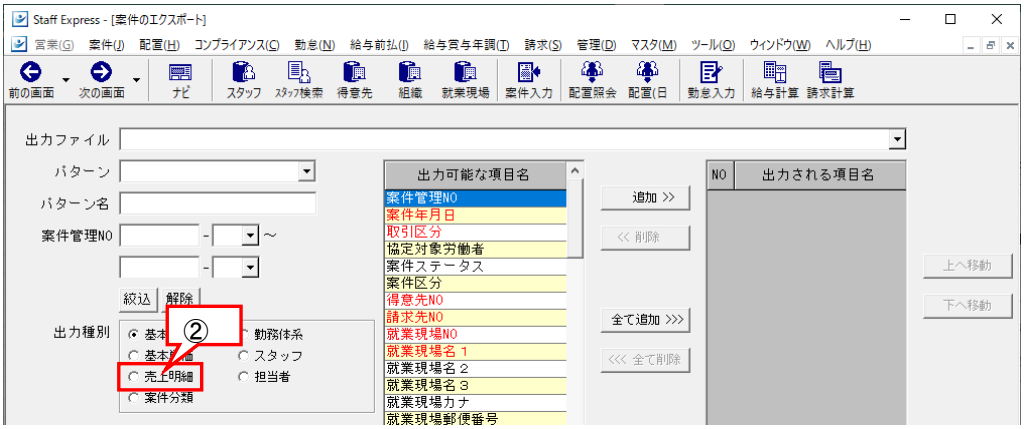


・ 案件入力で売上データを登録することになったため、以下項目を削除しています。
⇒ [会社マスタ]-[会社運用]タブ-[案件]タブの「売上明細を入力可能とする」
⇒ [会社マスタ]-[会社運用]タブ-[入金]タブの「売上明細で与信チェックする」

NO	010_0016
内容	売上明細画面を削除し、売上データは案件入力から登録するようにする。

[3] 案件のインポート・エクスポートで売上データを登録できるようにする。
① 案件のインポートに「取込種別：売上明細」を追加。
② 案件のエクスポートに「出力種別：売上明細」を追加。





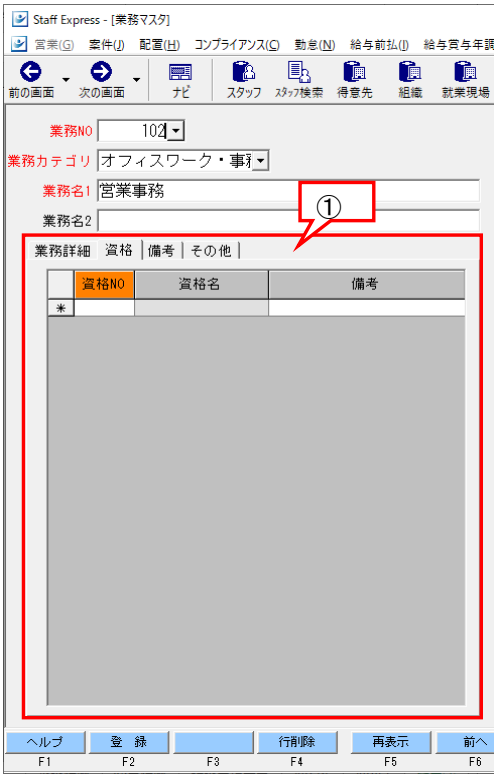
▼ 関連機能
- 区分マスタ
- 案件入力
- 案件検索
- 会社マスタ
- 案件のインポート
- 案件のエクスポート

▼ 追加・変更される項目

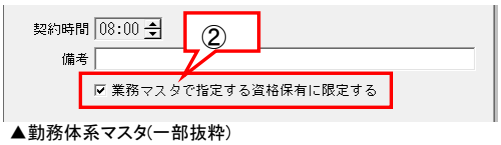
画面名	変更前	変更後
区分マスタ	（なし）	取引分類：物販
会社マスタ	案件タブ-売上明細を入力可能とする	（なし）
会社マスタ	入金タブ-売上明細で与信チェックする	（なし）
案件のインポート	（なし）	取込種別：売上明細
案件のエクスポート	（なし）	出力種別：売上明細

NO	010_0023
内容	・業務、資格、勤務体系を関連付ける ・資格保有者のみ配置可能とする ・契約先一覧表への出力項目追加

[1] 業務、資格、勤務体系を関連付ける。
① 業務マスタの設定項目をタブ化し、資格と紐づけられるように修正。
② 勤務体系マスタに「業務マスタで指定する資格保有に限定する」を追加。



▲業務マスタ(一部抜粋)



▲勤務体系マスタ(一部抜粋)

- 勤務体系マスタは標準公開機能となりました。
- ②がチェックONの勤務体系を案件入力で設定した場合、該当の勤務体系マスタに登録された資格が、[スタッフマスタ]-[経歴]タブ-[資格]に登録されているスタッフしか配置することができません。

[2] 資格保有者のみ配置可能とする。
① 「資格限定」のチェックボックスを追加。

▲[案件入力]-[就業条件]タブ(一部抜粋)

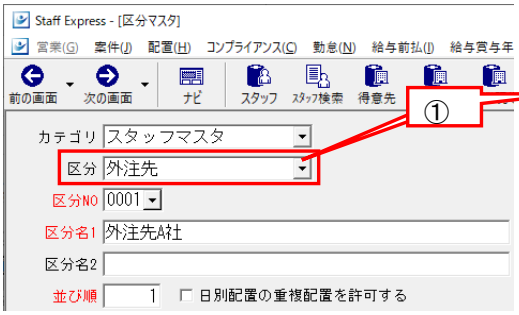
NO	010_0023
内容	・業務、資格、勤務体系を関連付ける ・資格保有者のみ配置可能とする ・契約先一覧表への出力項目追加

[3] 契約先一覧表への出力項目追加

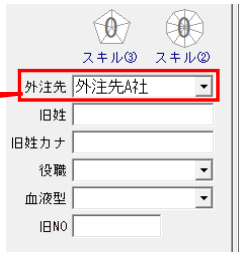
① [区分マスタ]-[カテゴリ:スタッフマスタ]に「区分:外注先」を追加。

② 「業務マスタで指定する資格保有に限定する」がチェックONとなっている勤務体系で配置されている警備員を出力。
※外注先区分が未指定、かつ、資格を有している警備員が出力対象となります。

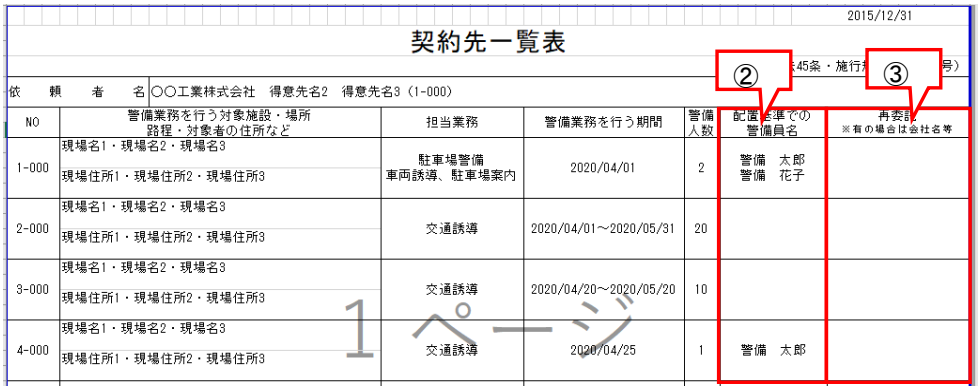
③ 配置されている警備員に外注先区分が登録されている場合、外注先名を出力。



▲区分マスタ(一部抜粋)



▲スタッフマスタ(一部抜粋)



- ①はGuardExpressでは[区分マスタ]-[カテゴリ:警備員マスタ]に「区分:外注先」になります。
- ①の「区分:外注先」は取引オプション「派遣」以外の契約をしているユーザ様のみ対象となります。
  例)「派遣」のみ⇒対象外、「警備」のみ⇒対象、「派遣」「日々紹介」⇒対象
- 契約先一覧表はGuardExpressでのみ出力できる帳票となっています。

▼ 関連機能

- 業務マスタ
- 勤務体系マスタ
- 区分マスタ
- 案件入力
- スタッフマスタ
- 警備員マスタ
- 契約先一覧表

▼ 追加・変更される項目

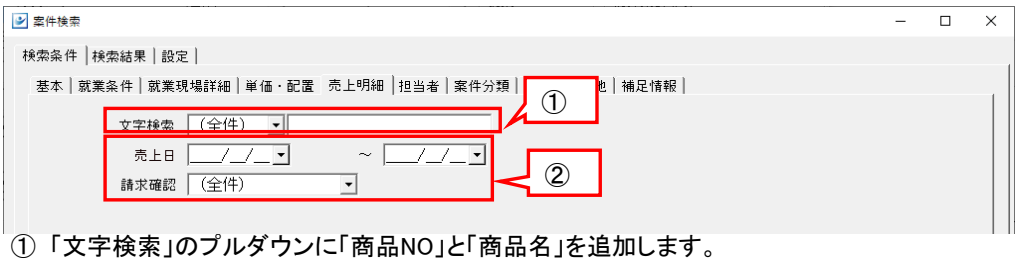
画面名	変更前	変更後
業務マスタ	(なし)	資格タブ
勤務体系マスタ	(なし)	業務マスタで指定する資格保有に限定する
区分マスタ	(なし)	区分:外注先

NO	010_0024
内容	[検索結果]タブ-[勤務体系]タブに「資格限定」のチェックボックスを追加する。 [検索条件]タブ-[売上明細]タブに「売上日」と「請求確認」の項目を追加する。 [検索条件]タブ-[売上明細]タブの文字検索で「商品NO」と「商品名」を検索できるようにする。 [検索条件]タブの以下タブで、文字検索にコンボボックスを追加する。 ・[基本]タブ ・[売上明細]タブ ・[案件分類]タブ ・[備考]タブ

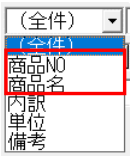
◎ [案件検索]について、各種対応を行います。
[検索条件]タブに項目を追加します。
[検索結果]タブに項目を追加します。

[1] [検索条件]タブに項目を追加します。
・ [検索条件]タブ-[基本]タブ、[売上明細]タブ、[案件分類]タブ、[備考]タブ
カテゴリのコンボボックスを追加します。

・

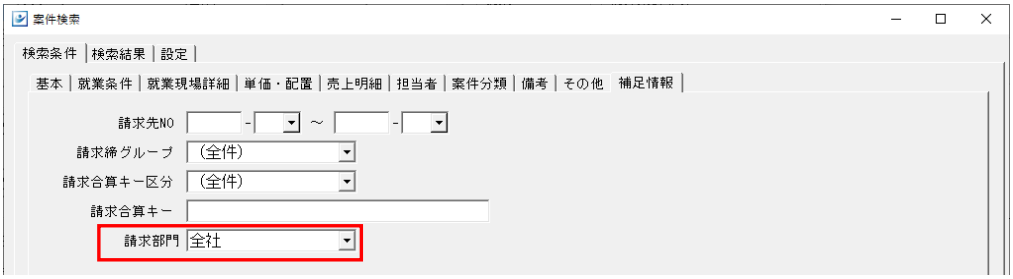


① 「文字検索」のプルダウンに「商品NO」と「商品名」を追加します。



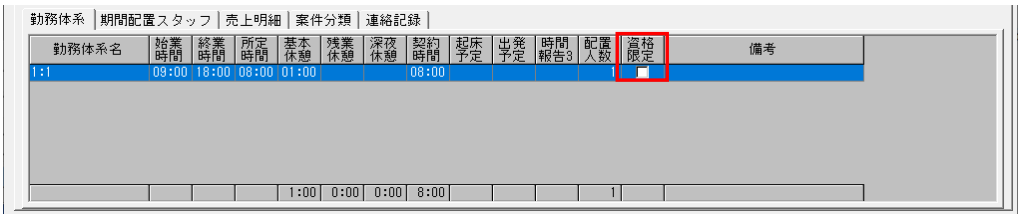
② 「売上日」と「請求確認」(全件/未チェック/チェック済)の項目を追加します。

・ [検索条件]タブ-[補足情報]タブ



[会社マスタ]-[会社運用]タブ-[請求]タブの「担当部門とは別に請求部門を使用する」にチェックが入っている場合、
[案件検索]-[検索条件]タブ-[補足情報]タブに「請求部門」を表示します。

[2] [検索結果]タブに項目を追加します。
・ [検索結果]タブ-[勤務体系]タブ



NO	010_0024
内容	[検索結果]タブ-[勤務体系]タブに「資格限定」のチェックボックスを追加する。 [検索条件]タブ-[売上明細]タブに「売上日」と「請求確認」の項目を追加する。 [検索条件]タブ-[売上明細]タブの文字検索で「商品NO」と「商品名」を検索できるようにする。 [検索条件]タブの以下タブで、文字検索にコンボボックスを追加する。 ・[基本]タブ ・[売上明細]タブ ・[案件分類]タブ ・[備考]タブ

▼ 追加・変更される項目

画面名	変更前	変更後
[抽出条件]タブ-[基本]タブ	無し	文字検索(コンボボックス)
[抽出条件]タブ-[売上明細]タブ	無し	文字検索(コンボボックス)
[抽出条件]タブ-[備考]タブ	無し	文字検索(コンボボックス)
[抽出条件]タブ-[案件分類]タブ	無し	文字検索(コンボボックス)
[抽出条件]タブ-[売上明細]タブ	無し	売上日
[抽出条件]タブ-[売上明細]タブ	無し	請求確認
[検索条件]タブ-[補足情報]タブ	無し	請求部門
[検索結果]タブ-[勤務体系]タブ	無し	資格限定

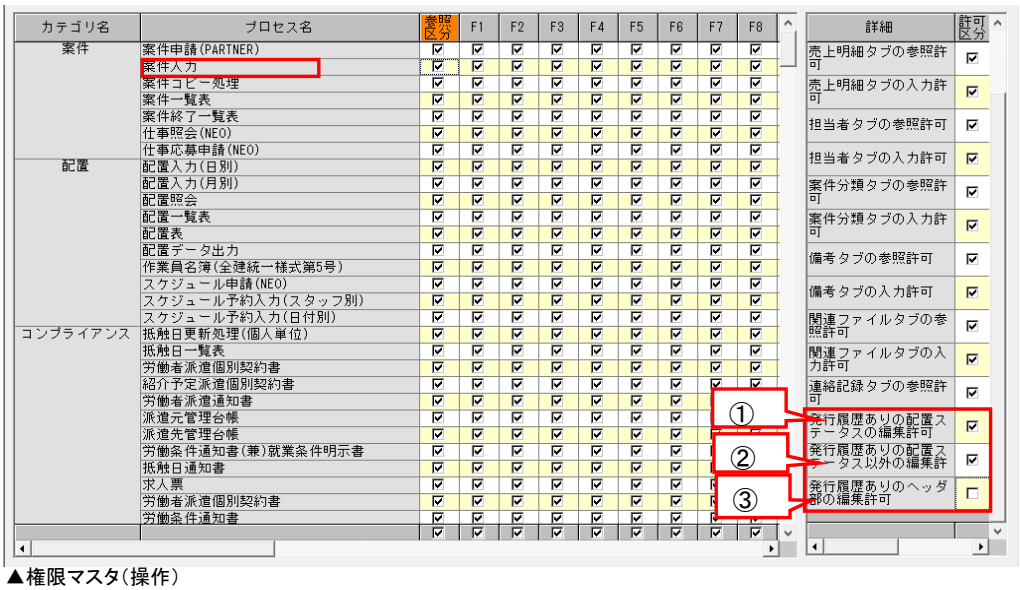
NO	010_0030
内容	権限マスタ(操作)に詳細権限を追加し、以下の動作を行えるようにする。 ・発行履歴があっても単価の更新や、配置ステータスの更新を可能とする。

[1] 会社マスタの項目を削除する。

会社マスタ-会社運用-コンプライアンスに存在していた、以下項目を削除する。

☐ 発行履歴のある配置ステータスをロックする

[2] 権限マスタ(操作)に、権限を追加する。(プロセス名「案件入力」)
① 発行履歴ありの配置ステータスの編集許可 ([1]と同等の動作)
② 発行履歴ありの単価の入力許可
③ 発行履歴ありのヘッダ部の編集許可 ※バージョンアップ直後のデフォルトはチェックOFFです。



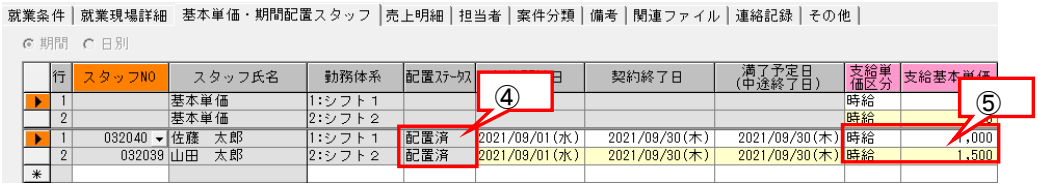
▲権限マスタ(操作)

①は、プロセス名「配置入力(日別)」「配置入力(月別)」にも追加されますが、
プロセス名「案件入力」の設定値と連動するため、個別での設定はできません。
また、自動設定はありませんので、必要に応じて手動で権限を付与してください。

[3] [2]の権限に従って以下の動作とする。

④ ①がチェックONの権限の場合、発行履歴があっても配置ステータスが変更可能となる。
(配置入力(日別)、配置入力(月別)も同様の動作となる。)

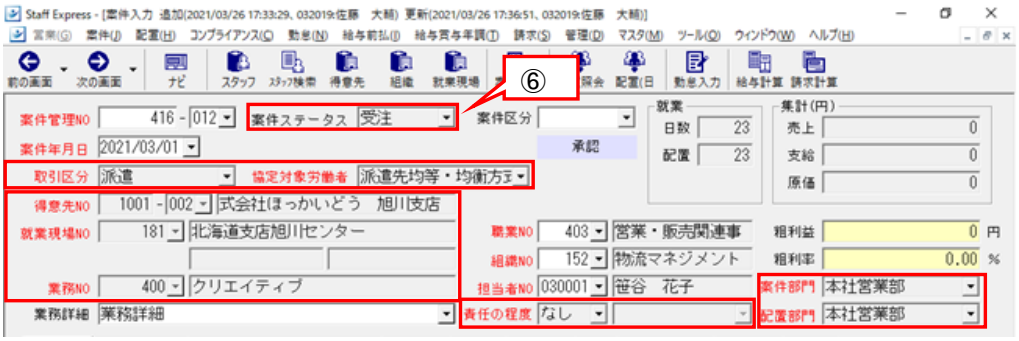
⑤ ②がチェックONの権限の場合、発行履歴があっても単価が変更可能となる。



NO	010_0030
内容	権限マスタ(操作)に詳細権限を追加し、以下の動作を行えるようにする。 ・発行履歴があっても単価の更新や、配置ステータスの更新を可能とする。

⑥ ③がチェックONの場合、[案件]-[案件入力]で発行履歴があっても以下項目のロックを除外します。

- 案件ステータス
- 取引区分
- 得意先NO(得意先名)
- 就業現場NO(就業現場名)
- 業務NO(業務名)
- 協定対象労働者
- 責任の程度(責任の程度理由)
- 案件部門
- 配置部門



▼ 関連機能

- 会社マスタ
- 案件入力
- 権限マスタ(操作)
- 配置入力(日別)
- 配置入力(月別)

▼ 追加・変更される項目

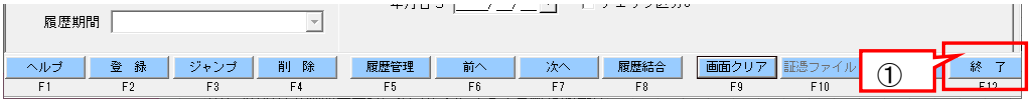
画面名	変更前	変更後
会社マスタ	発行履歴のある配置ステータスをロックする	(削除)
権限マスタ(操作) -詳細権限	(なし)	発行履歴ありの配置ステータスの編集許可
権限マスタ(操作) -詳細権限	(なし)	発行履歴ありの単価の入力許可
権限マスタ(操作) -詳細権限	(なし)	発行履歴ありのヘッダ部の編集許可

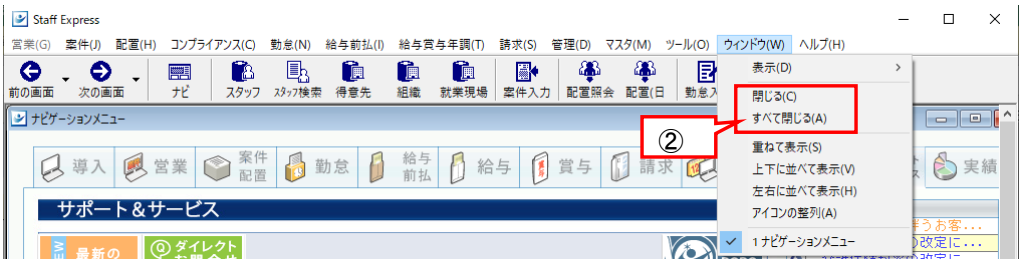
NO	010_0031
内容	画面起動の処理速度改善に伴い、以下の項目を追加、変更を行う。 ・閉じるボタン処理の動きを変更 ・一部マスタの起動時注意喚起メッセージの追加 ・他端末の強制終了メニューを追加

[1] 以下の画面の起動時の処理速度改善を行います。

- スタッフマスタ
- 得意先マスタ
- 案件入力
- 配置入力(日別)
- 配置入力(月別)
- 配置照会
- 勤怠入力

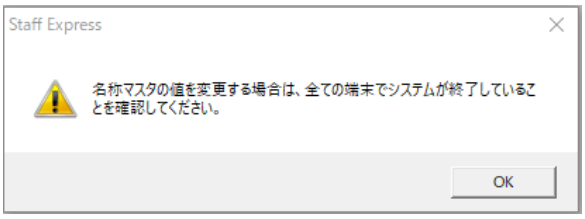
① 「閉じる」ボタンで、該当画面が非表示となります。
② 画面を完全に終了する場合は[ウィンドウ]-[閉じる]を選択し、終了してください。





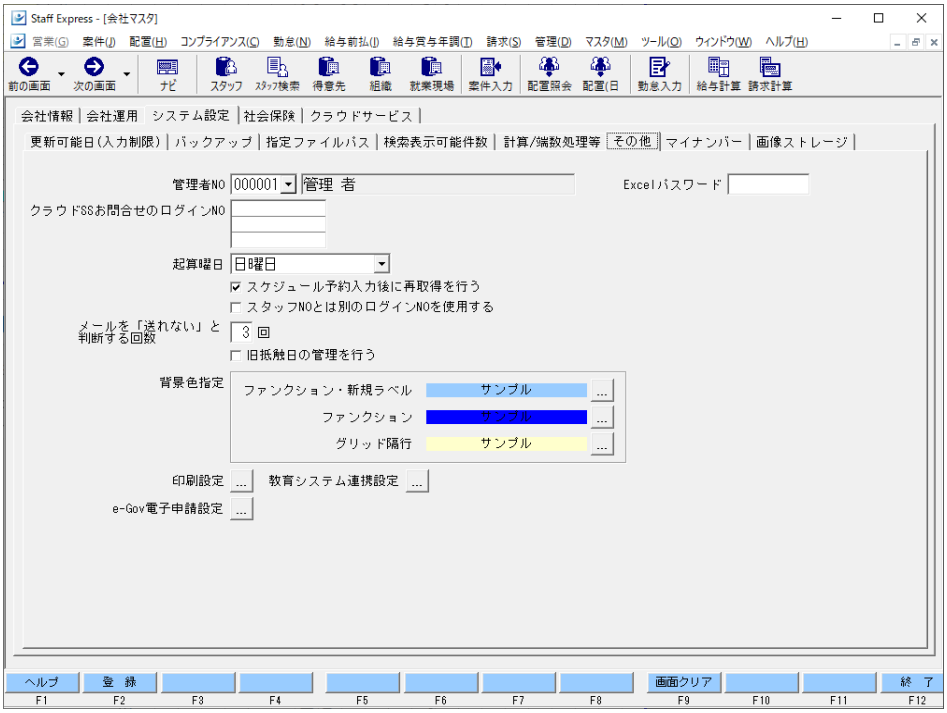
[2] 以下の画面の起動時に注意喚起メッセージを表示します。

- 名称マスタ
- 区分マスタ
- 権限マスタ(操作)
- 権限マスタ(閲覧)
- 権限マスタ(更新)
- 権限マスタ(メール)

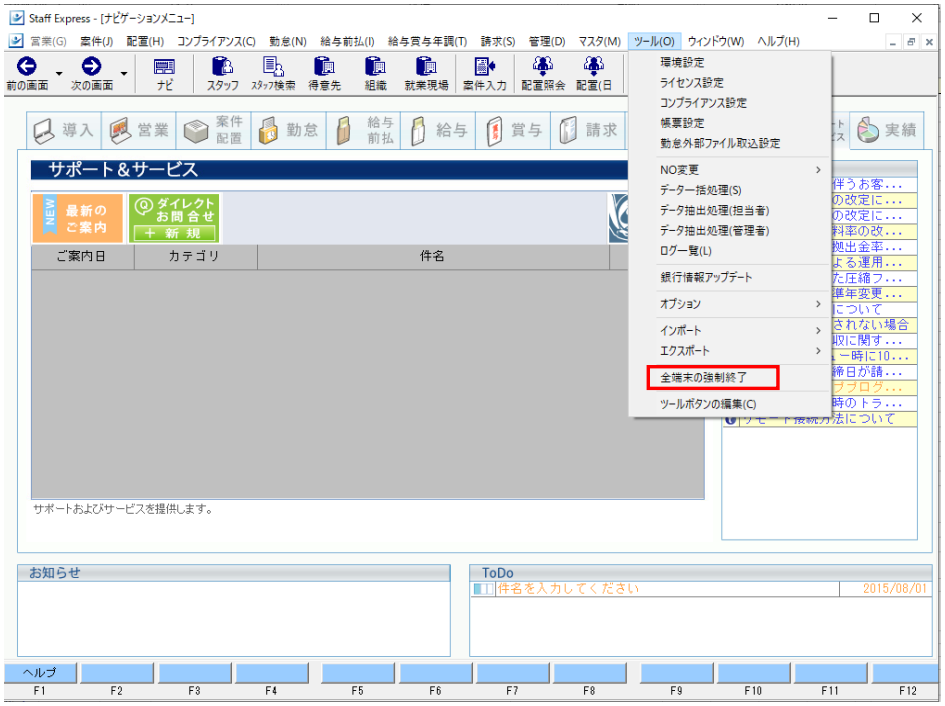


NO	010_0031
内容	画面起動の処理速度改善に伴い、以下の項目を追加、変更を行う。 ・閉じるボタン処理の動きを変更 ・一部マスタの起動時注意喚起メッセージの追加 ・他端末の強制終了メニューを追加

[3] [会社マスタ]-[システム設定]タブ-[その他]タブの以下の項目は削除され、
該当マスタの更新タイミングは起動時のみと変更になります。
・名称マスタは起動時のみ読み込む
・区分マスタは起動時のみ読み込む
・権限マスタ(操作)は起動時のみ読み込む
・権限マスタ(更新)は起動時のみ読み込む



[4]「全端末の強制終了」メニューを追加します。



NO	010_0031
内容	画面起動の処理速度改善に伴い、以下の項目を追加、変更を行う。 ・閉じるボタン処理の動きを変更 ・一部マスタの起動時注意喚起メッセージの追加 ・他端末の強制終了メニューを追加

・「全端末の強制終了」は他の端末が編集中でも、強制終了させる動きとなります。
実施時は他の端末で編集中ではないことを確認後、本作業を実施してください。

・本内容は「権限マスタ(操作)」にて権限を付与しなければ利用できません。
利用を行う場合は、[マスタ]-[権限マスタ]-[権限マスタ(操作)]
カテゴリ名:ツール
プロセス名:全端末の強制終了
上記のプロセス名の権限を付与後、利用してください。

▼ 関連機能

- スタッフマスタ
- 得意先マスタ
- 案件入力
- 配置入力(日別)
- 配置入力(月別)
- 配置照会
- 勤怠入力
- 名称マスタ
- 区分マスタ
- 権限マスタ(操作)
- 権限マスタ(閲覧)
- 権限マスタ(更新)
- 権限マスタ(メール)
- 会社マスタ

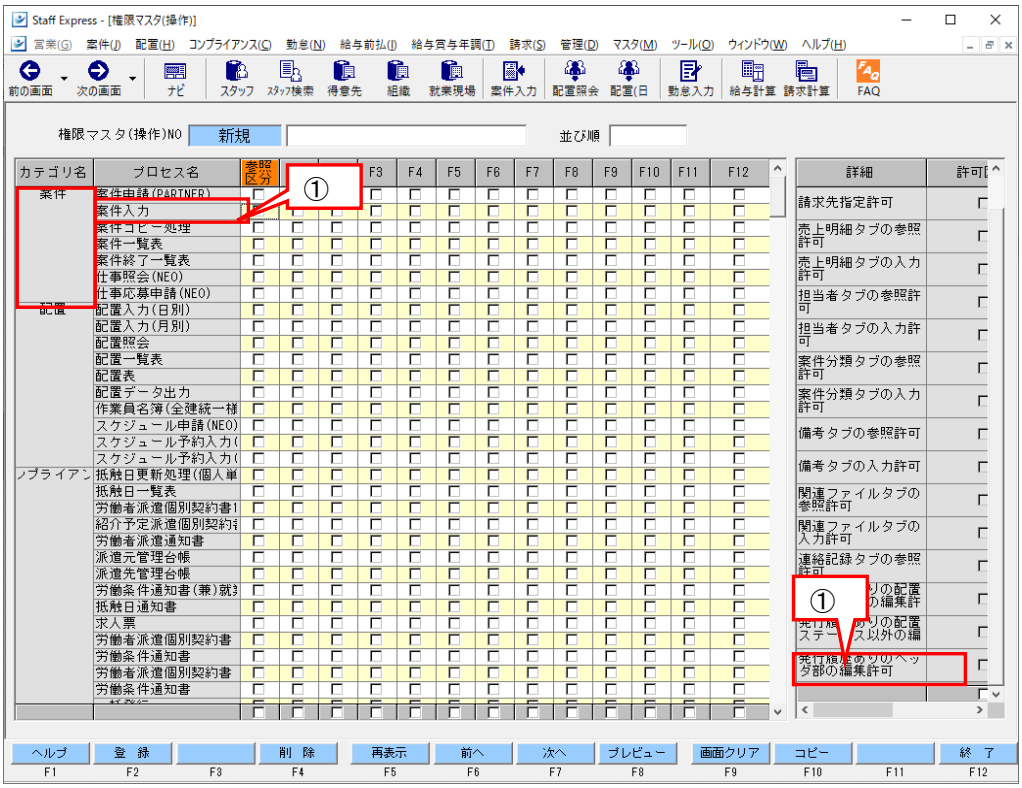
画面名	変更前	変更後
ツール	なし	全端末の強制終了
権限マスタ(操作)-プロセス名	なし	全端末の強制終了
会社マスタ-会社運用-配置	名称マスタは起動時のみ読み込む 区分マスタは起動時のみ読み込む 権限マスタ(操作)は起動時のみ読み込む 権限マスタ(更新)は起動時のみ読み込む	なし

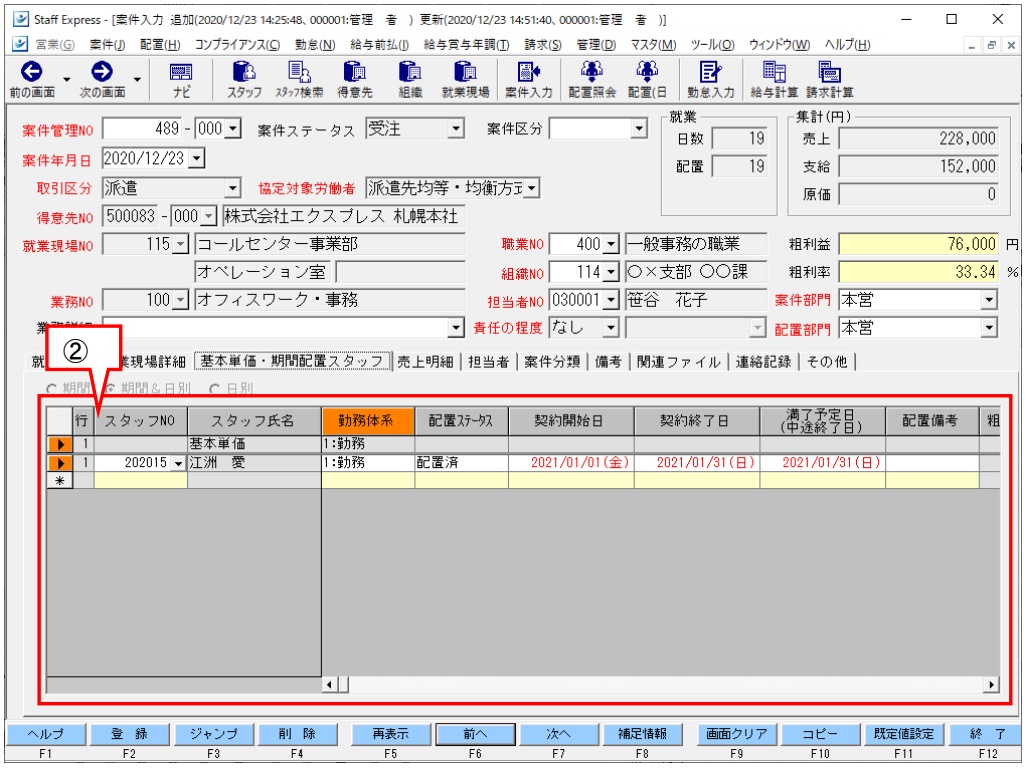
NO	010_0035
内容	・同意済みの帳票がある場合の案件入力のロック制御を変更する。 ・コンプライアンス帳票の印刷範囲外に、「NEO登録(F2)ボタン」「プレビュー(F8)ボタン」「印刷(F9)ボタン」のいずれかを押下した発行日時を出力する。

[1] 案件入力のロック制御を変更

① [権限マスタ(操作)]-[プロセス名：案件入力]-[発行履歴ありの単価の入力許可]の名称を[発行履歴ありの配置ステータス以外の編集許可]に変更。

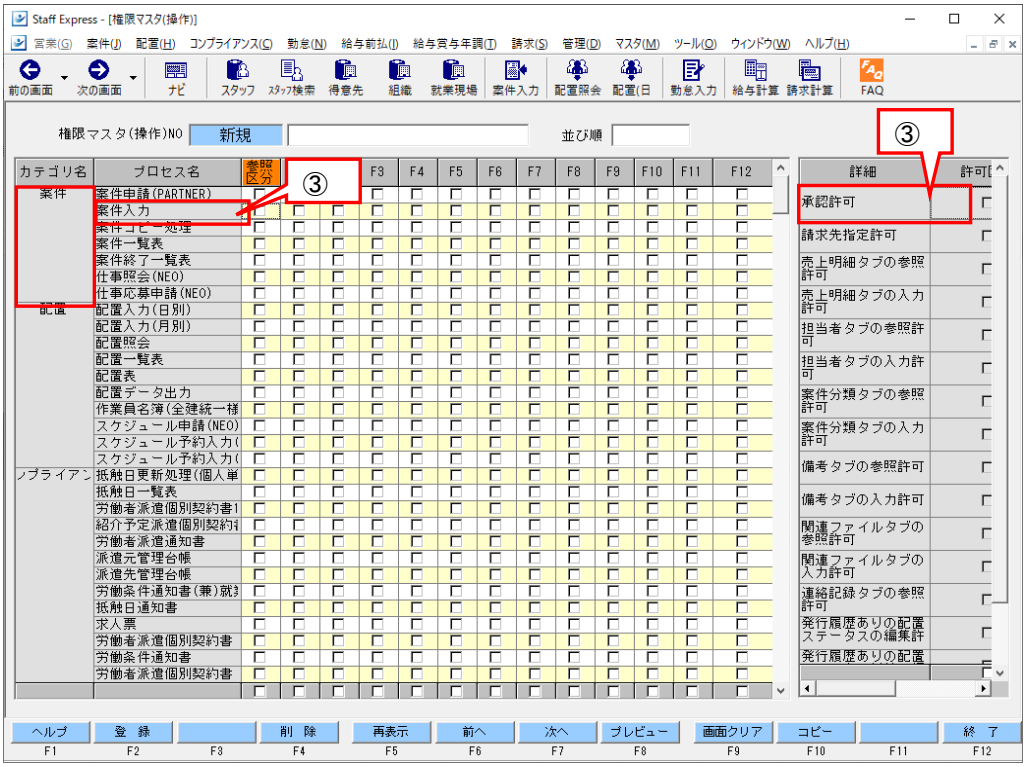
② ①がチェックONの場合、発行履歴があっても配置ステータス以外の項目はロックせず、編集＆登録可能とする。(スタッフNOは①の権限があってもロックする)

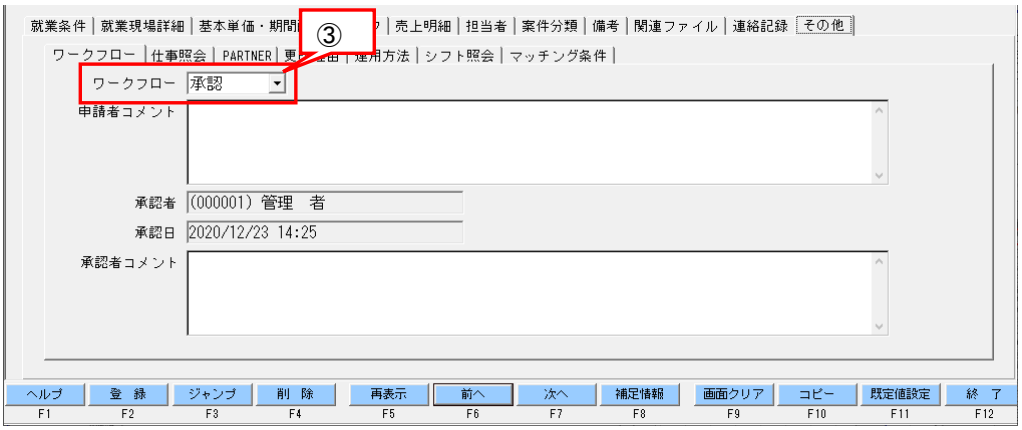




NO	010_0035
内容	・同意済みの帳票がある場合の案件入力のロック制御を変更する。 ・コンプライアンス帳票の印刷範囲外に、「NEO登録(F2)ボタン」「プレビュー(F8)ボタン」「印刷(F9)ボタン」のいずれかを押下した発行日時を出力する。

③ [権限マスタ(操作)]-[プロセス名：案件入力]-[承認許可]がチェックONの場合、
支給確認チェック済み/請求確認チェック済み/発行履歴があっても、
[案件入力]-[その他]タブ-[ワークフロー]タブの「ワークフロー」をロックしない。





▲案件入力

[2] 印刷範囲外に発行日時を出力する。

① 出力元によって、出力セルが異なります。

- 案件　　DI27
- 配置　　GL109
- 配置(複数人)　BI566～

▼ 関連機能

- 権限マスタ(操作)
- 案件入力
- コンプライアンス帳票
- NEO契約照会

▼ 追加・変更される項目

画面名	変更前	変更後
権限マスタ(操作)	発行履歴ありの単価の入力許可	発行履歴ありの配置ステータス以外の編集許可
コンプライアンス帳票	(なし)	発行日時

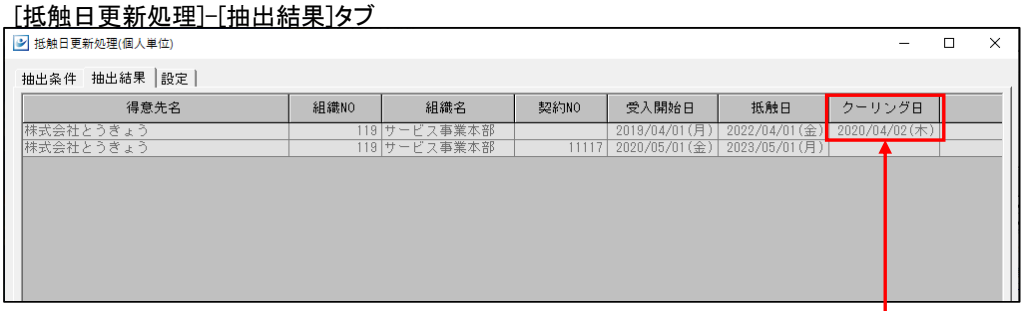
NO	010_0036
内容	抵触日関連機能の見直しを行う。 ・抵触日判定の見直しを行う。 ・クーリング判定の見直しを行う。 ・仕事応募申請(NEO)に抵触日チェックを追加する。

◎ 抵触日関連機能について、見直しと仕様変更を行います。
[1] 抵触日更新処理(個人単位)のクーリング判定について、見直しを行います。
[2] 抵触日更新処理(個人単位)の処理対象について、見直しを行います。
[3] 抵触日更新処理に[設定]タブを追加します。
[4] 仕事応募申請(NEO)、その他画面での抵触日判定の見直しを行います。
[5] スタッフマスタの抵触日登録時のチェック条件を変更します。
[6] コンプライアンス帳票出力時の抵触日の取得条件を変更します。

[1] 抵触日更新処理(個人単位)のクーリング判定について見直しを行います。

・ [スタッフマスタ]-[詳細]タブ-[抵触日]タブに「(運用前)最終就業日」の設定がある場合、「(運用前)最終就業日」を起点としてクーリング判定を行います。

[抵触日更新処理]-[抽出結果]タブ



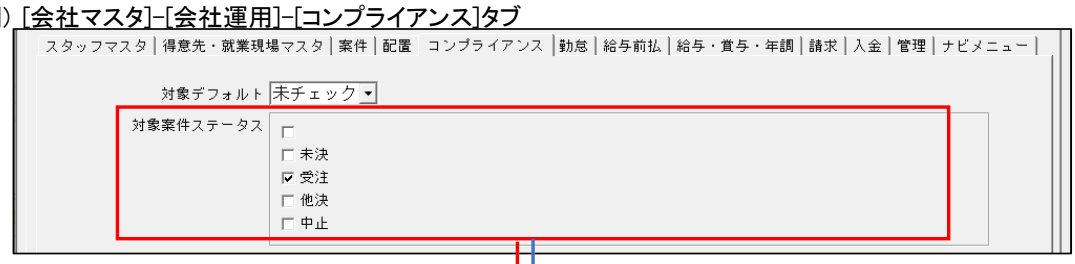
[スタッフマスタ]-[詳細]-[抵触日]タブ

NO	010_0036
内容	抵触日関連機能の見直しを行う。 ・抵触日判定の見直しを行う。 ・クーリング判定の見直しを行う。 ・仕事応募申請(NEO)に抵触日チェックを追加する。

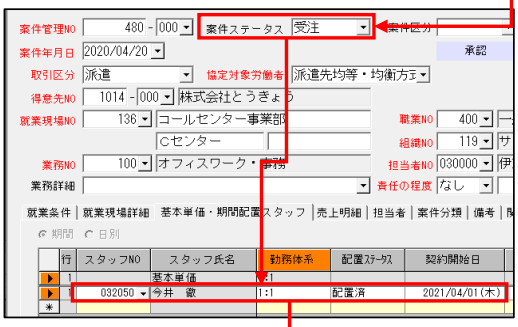
[2] 抵触日更新処理(個人単位)の処理対象について、見直しを行います。

・ [会社マスタ]-[会社運用]タブ-[コンプライアンス]タブ-「対象案件ステータス」にチェックが入っている「案件ステータス」登録している案件を[抵触日更新処理]の処理対象として、抵触日チェックを行います。

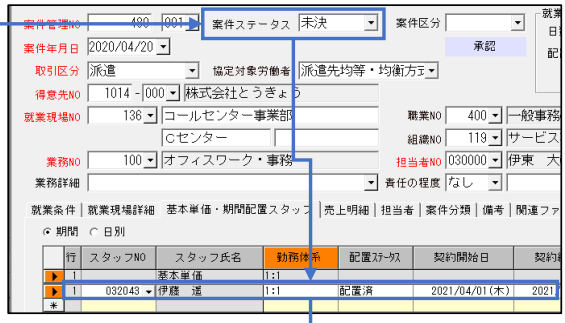
例) [会社マスタ]-[会社運用]-[コンプライアンス]タブ



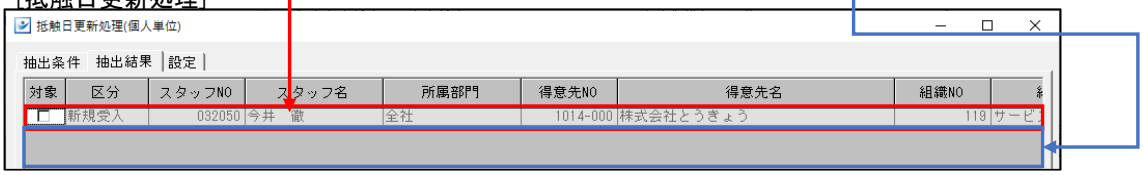
[案件入力]
チェックが入っている「案件ステータス」の場合



チェックが入っていない「案件ステータス」の場合



[抵触日更新処理]

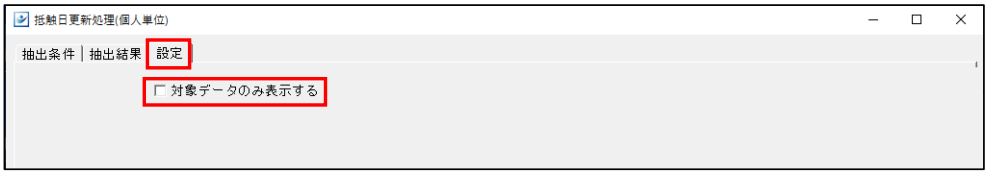


チェックが入っている「案件ステータス」の案件(赤枠)の場合は[抵触日更新処理]の処理対象として抽出されますが、
チェックが入っていない「案件ステータス」の案件(青枠)の場合は[抵触日更新処理]の抽出結果に表示されません。

NO	010_0036
内容	抵触日関連機能の見直しを行う。 ・抵触日判定の見直しを行う。 ・クーリング判定の見直しを行う。 ・仕事応募申請(NEO)に抵触日チェックを追加する。

[3] 抵触日更新処理に[設定]タブを追加します。

・ [抵触日更新処理]に[設定]タブを新たに設け、「対象データのみ表示する」という設定項目を追加します。



→「対象データのみ表示する」について
チェックを入れると、以下の条件に該当するデータは[抵触日更新処理]-[抽出結果]タブに表示されません。

・ [権限マスタ(更新)]の設定によって該当の所属部門に対して更新権限が無い
・ 抵触日＜クーリング日となるデータ

[4] 仕事応募申請(NEO)、その他画面での抵触日判定の見直しを行います。

・ [仕事応募申請(NEO)]の登録時、配置するスタッフがクーリング期間に該当する場合は中断メッセージを表示します。

※ [会社マスタ]-[案件]-「仕事応募申請（NEO)の配置ステータス」が
[会社マスタ]-[コンプライアンス]-「対象配置ステータス」かつ、
[会社マスタ]-[コンプライアンス]-「対象案件ステータス」の場合

NO	010_0036
内容	抵触日関連機能の見直しを行う。 ・抵触日判定の見直しを行う。 ・クーリング判定の見直しを行う。 ・仕事応募申請(NEO)に抵触日チェックを追加する。

・ 以下の操作時に、抵触日のチェックを行います。

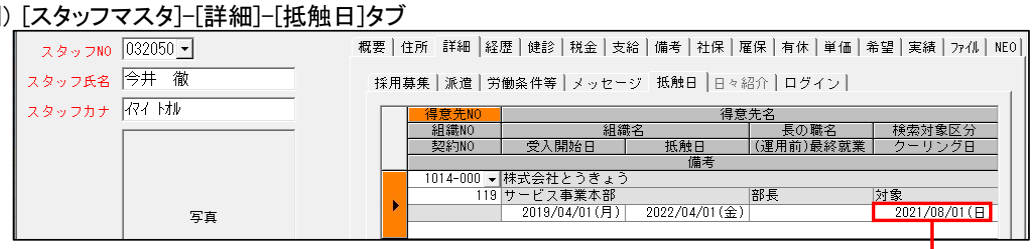
・ [案件入力]登録時
・ [配置入力(日別)]スタッフNO入力時、登録時
・ [配置入力(月別)]スタッフ行移動時
・ [配置入力インポート]実行時
・ 仕事応募申請(NEO)登録時

前提条件
・ [会社マスタ]-[コンプライアンス]-「対象案件ステータス」にチェックが入っている「案件ステータス」であること
・ スタッフの「配置ステータス」が[名称マスタ]-[勤怠]-[配置ステータス]-「配置区分」が未配置以外であること
「配置区分」が未配置の場合は、[会社マスタ]-[コンプライアンス]-「対象配置ステータス」に
チェックが入っている「配置ステータス」であること

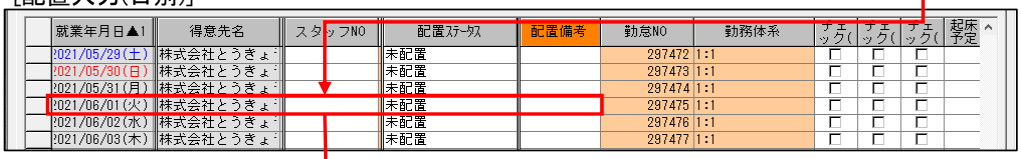
判定条件
① [スタッフマスタ]-[詳細]-[抵触日]にクーリング日が未設定、または組織NOが一致する抵触日が存在しない場合
→判定無し

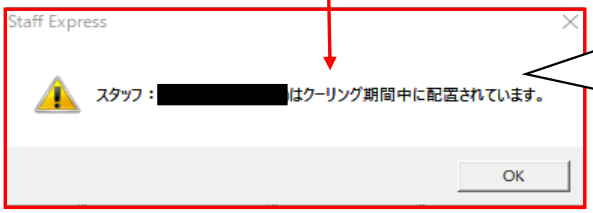
② 「就業開始日」または「就業終了日」がクーリング期間内に含まれる場合
→中断メッセージ「クーリング期間中に配置されています」を表示します。

例) [スタッフマスタ]-[詳細]-[抵触日]タブ



[配置入力(日別)]





クーリング日を含めた3ヵ月+1日前の期間にスタッフを配置するとエラーメッセージが表示され、中断します。

③ 受入開始日≦就業開始日＜抵触日＜就業終了日の場合
→警告メッセージ「受入開始日～抵触日期間外に配置されています」を表示します。

④ 就業開始日＜受入開始日≦就業終了日＜抵触日の場合
→中断メッセージ「受入開始日～抵触日期間外に配置されています」を表示します。

⑤ 抵触日＜就業開始日の場合
→警告メッセージ「受入開始日～抵触日期間外に配置されています」を表示します。

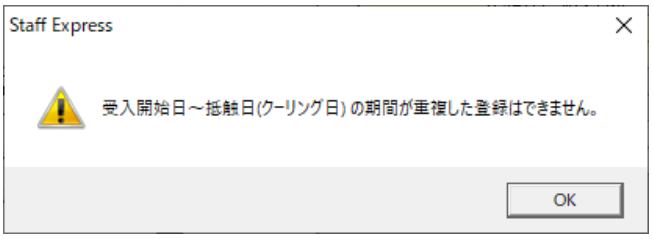
⑥ 初回就業日～最終就業日が3年以上の期間の場合
→中断メッセージ「3年以上の継続した配置が出来ません」を表示します。

NO	010_0036
内容	抵触日関連機能の見直しを行う。 ・抵触日判定の見直しを行う。 ・クーリング判定の見直しを行う。 ・仕事応募申請(NEO)に抵触日チェックを追加する。

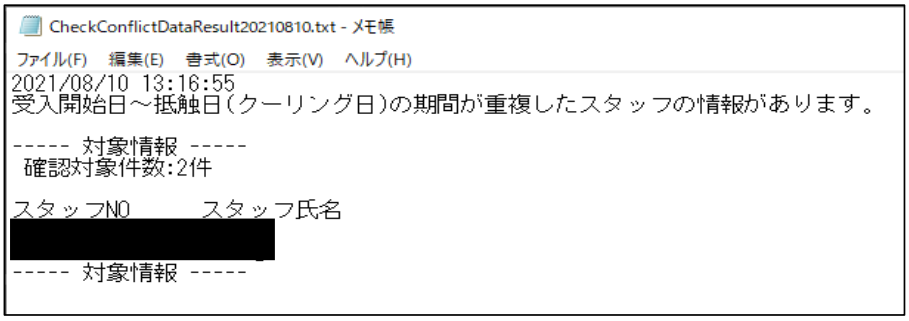
[5] スタッフマスタの抵触日登録時のチェック条件を変更します。

[スタッフマスタ]-[詳細]タブ-[抵触日]タブの登録時に以下のチェックを行います。

同一組織NOに対して新規行の「受入開始日」＜既存行の「クーリング日」の場合、
同一組織NOに対して新規行の「受入開始日」＜既存行の「抵触日」の場合に以下のメッセージを表示します。
『受入開始日～抵触日(クーリング日)の期間が重複した登録はできません。』



※ 上記の対応に伴い、バージョンアップ時に条件に該当する抵触日のデータが存在する場合は、
テキストファイルで対象のスタッフ情報を出力します。
バージョンアップ後に抵触日データの整備をお願いします。(バージョンアップを実施してもデータは変わりません)



[6] コンプライアンス帳票出力時の抵触日の取得条件を変更します。

コンプライアンス帳票に出力する[スタッフマスタ]-[詳細]タブ-[抵触日]タブの情報の取得条件を以下に変更します。

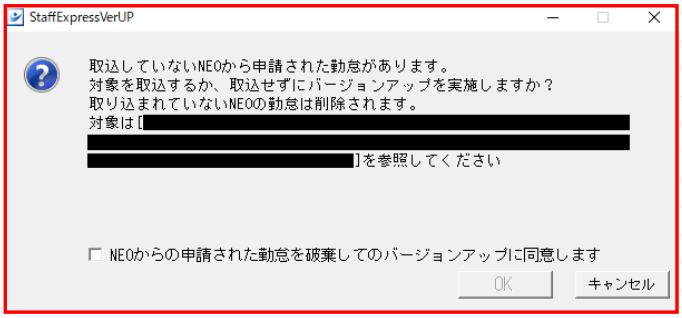
改修前:同一得意先NO、同一組織NOの「初回就業日」時点の抵触日データを履歴期間問わず出力する。
改修後:同一組織NOで「就業年月日」が含まれる期間の抵触日データを出力する。

▼ 関連機能
- 抵触日更新処理
- コンプライアンス
- 配置入力(日別)
- 配置のインポート
- スタッフマスタ
- 案件入力
- 配置入力(月別)

NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

◎　バージョンアップ時の注意点

(1)　バージョンアップ時に[勤怠]-[勤怠申請(NEO)]で取込を行っていない勤怠が存在する場合、
下図のようなメッセージが表示されます。対象となる勤怠申請の一覧は、テキストファイルに出力されます。



勤怠申請をすべて取り込んだ後にバージョンアップを実行するか、
チェックを入れて取り込んでいない勤怠をすべて破棄してバージョンアップを実行するか、
どちらかを行ってください。

(2)　バージョンアップ後に[案件入力]-[基本単価・期間配置スタッフ]タブの「配置方法」である
「期間＆日別」が使用できなくなります。
※　[配置入力(月別)]をご利用いただいているお客様は、「期間&日別」を引き続きご利用いただけます。
※　過去の「期間＆日別」で登録されている案件については、バージョンアップによって変更されることはありません。

NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

◎ [案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加

[1] [案件入力]に期間配置の機能追加
[2] [案件入力]の曜日条件・就業カレンダーを設定する項目欄を変更
[3] [就業曜日マスタ]メニューの新規追加
[4] [就業カレンダーマスタ]の機能追加
[5] その他仕様変更

[1] [案件入力]に期間配置の機能追加
案件入力-その他-運用方法タブの「配置方法」の場所と表示を変更しました。
また、選択肢はオプションボタンとなります。

[案件入力]-[基本単価・期間配置スタッフ]タブに、配置方法「期間」機能を追加します。
[勤怠入力]で勤怠更新後、配置方法の変更が出来ないようにロックされます。

期間配置のメリット

・「期間配置」では、従来の「期間＆日別配置」での案件の登録速度を大幅に短縮することが出来ます。

例1)就業期間1カ月、スタッフ50人の案件の登録完了までにかかる時間

期間＆日別配置の場合	約12分	
期間配置の場合	**約25秒**	大幅な登録時間短縮

例2)就業期間6カ月、スタッフ5人の案件の登録完了までにかかる時間

期間＆日別配置の場合	約4分	
期間配置の場合	**約10秒**	大幅な登録時間短縮

期間配置のデメリット

・「期間配置」を使用すると、該当案件で配置入力(日別)、配置入力(月別)を使用したシフト変更が行えません。
シフト勤務などの場合は「期間＆日別配置」を使用してください。

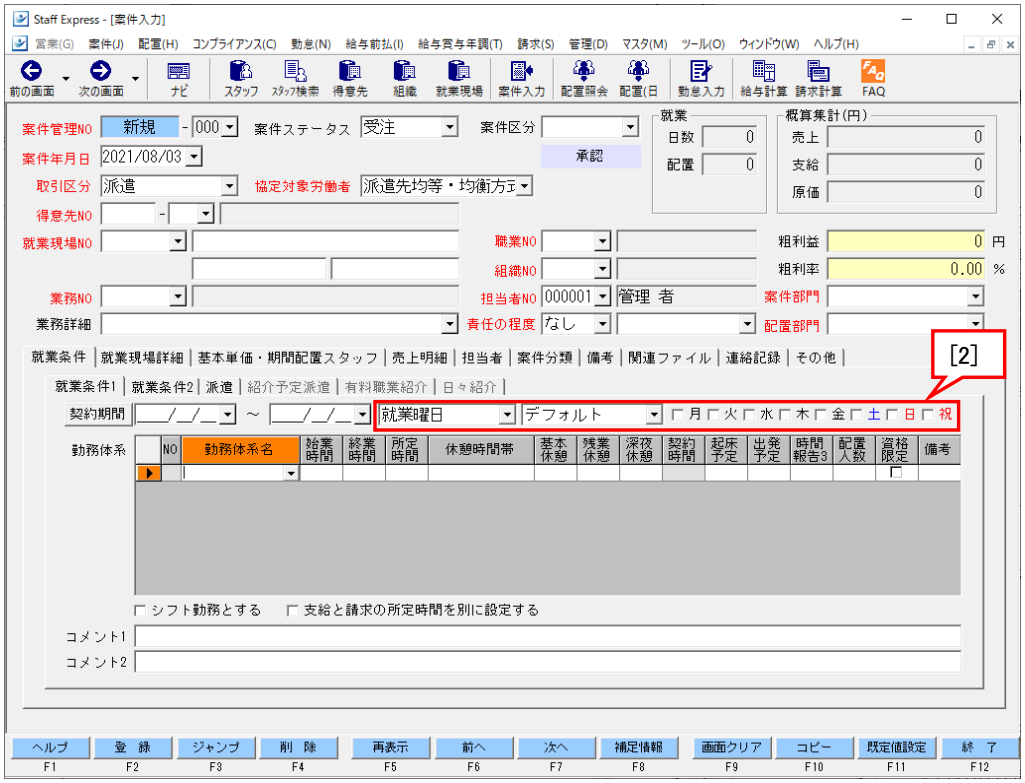
NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

※ [案件入力]をコピーした場合、コピー先の案件の「配置方法」が以下のように変わります。

① コピー元「配置方法＝期間」→(コピー処理)→コピー先「配置方法＝期間」
② コピー元「配置方法＝期間＆日別」→(コピー処理)→コピー先「配置方法＝期間」
③ コピー元「配置方法＝日別」→(コピー処理)→コピー先「配置方法＝日別」

[2] [案件入力]の曜日条件・就業カレンダーを設定する項目欄を変更

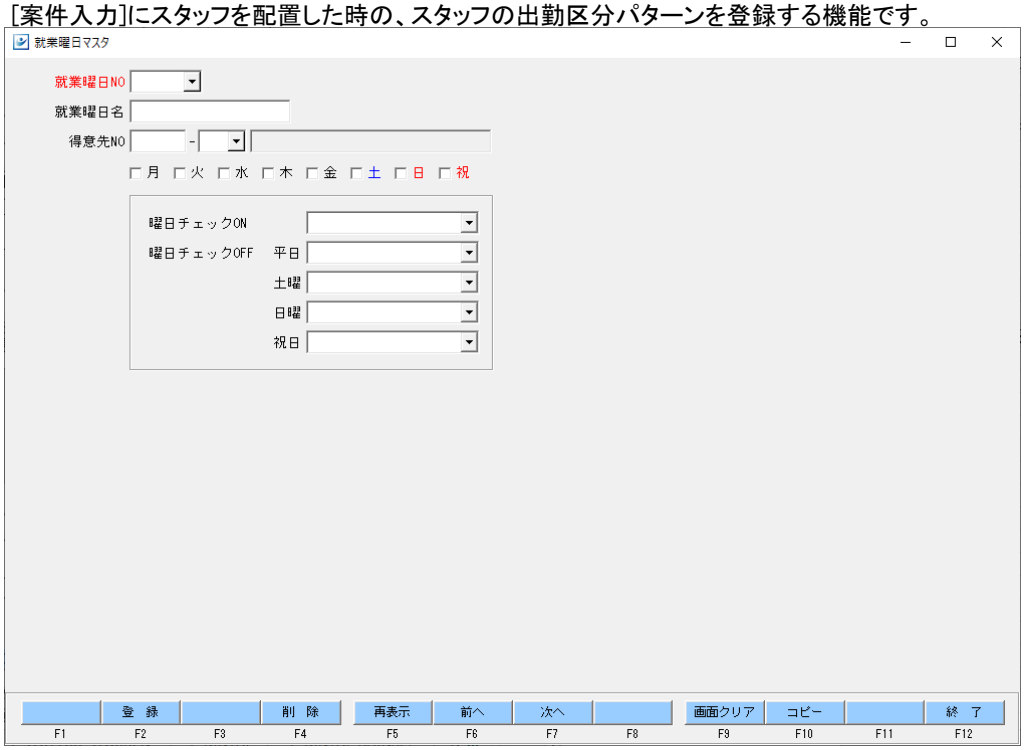
[案件入力]-[就業条件]タブ-[就業条件1]タブの、曜日条件・就業カレンダーを設定する項目欄を変更し、
「就業曜日/就業カレンダー」、「就業曜日/就業カレンダーパターン」の設定項目を追加します。
詳細は[3][4]をご参照ください。
また、使い方については、「[案件入力]-[就業曜日/就業カレンダー]の操作手順」をご確認ください。



NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

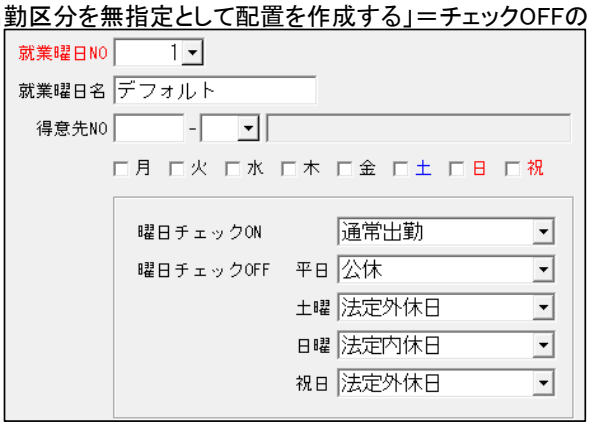
[3] [就業曜日マスタ]メニューの新規追加

[マスタ]-[詳細]-[就業曜日マスタ]メニューを追加します。
[案件入力]にスタッフを配置した時の、スタッフの出勤区分パターンを登録する機能です。

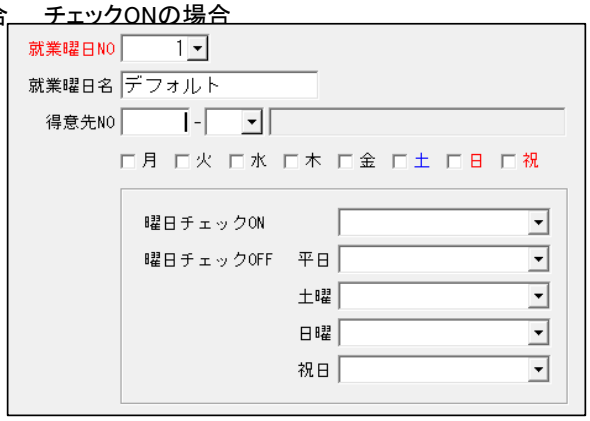


バージョンアップ時に、「就業曜日名」=「デフォルト」の就業曜日パターンが作成されます。
[会社マスタ]-[会社運用]-[案件]-「出勤区分を無指定として配置を作成する」の設定によって
デフォルトの就業曜日パターンが変わります。

「出勤区分を無指定として配置を作成する」=チェックOFFの場合



チェックONの場合



※ バージョンアップ前に[勤怠入力]等で登録している出勤区分は、バージョンアップを行っても変更されません。

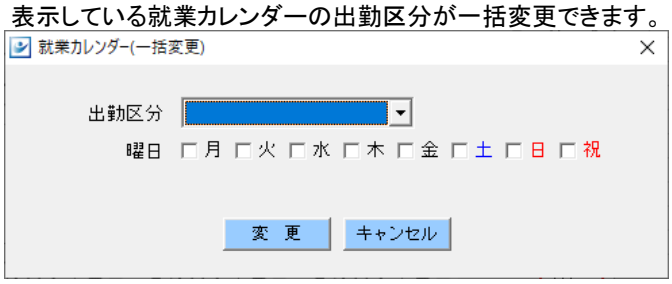
NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

[4] [就業カレンダーマスタ]の機能追加

① [就業カレンダーマスタ]で設定可能な出勤区分に「公休」「出勤区分1～10」を追加します。
出勤区分の色は[会社マスタ]-[会社運用]-[勤怠]-「使用する出勤区分」の「配色」が表示されるように変更します。

② 一括変更(F11)ボタンを追加します。

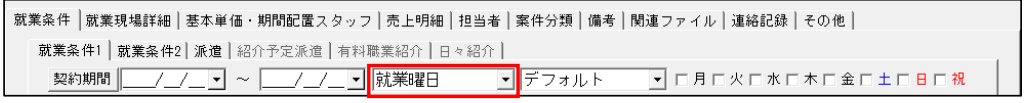
②の一括変更(F11)ボタンを押下すると[就業カレンダー(一括変更)ウインドウが表示されます。
変更したい出勤区分と、変更対象となる曜日にチェックを入れて変更ボタンを押下すると、
表示している就業カレンダーの出勤区分が一括変更できます。



※ バージョンアップ前に登録している就業カレンダーパターンは、バージョンアップを行っても消えません。
出勤区分の色は[会社マスタ]-[会社運用]-[勤怠]-「使用する出勤区分」の「配色」を表示する仕様に
変更されているため、ご確認ください。

[案件入力]-[就業曜日/就業カレンダー]の操作手順

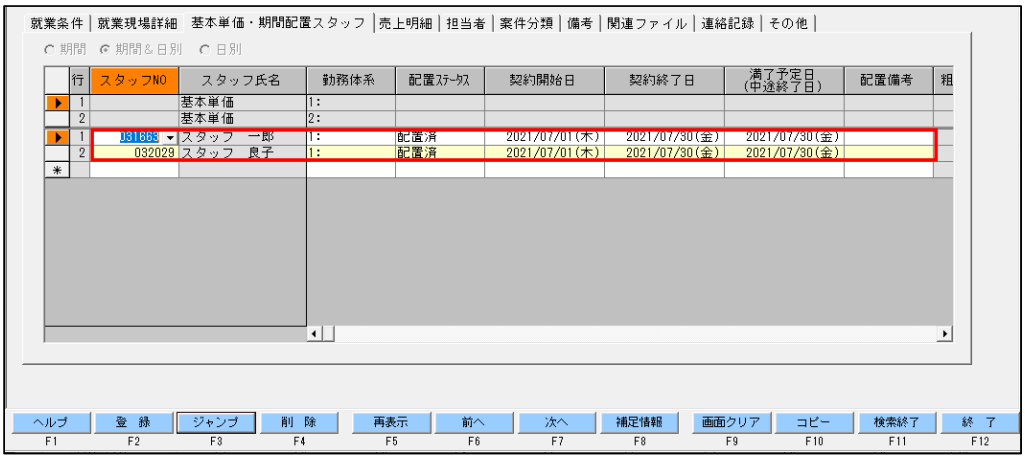
(1)「就業曜日/就業カレンダー」の設定欄で「就業曜日」か「就業カレンダー」のどちらの設定を使用するかを選択します。



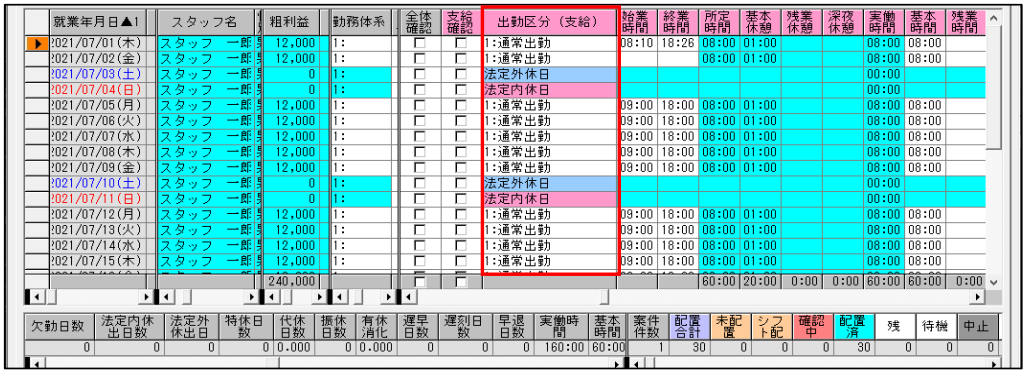
NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

(2)「就業曜日パターン」「就業カレンダーパターン」の設定欄で、任意のパターンを指定します。
「就業曜日」を指定していて曜日チェックの変更を行いたい場合は、変更してください。

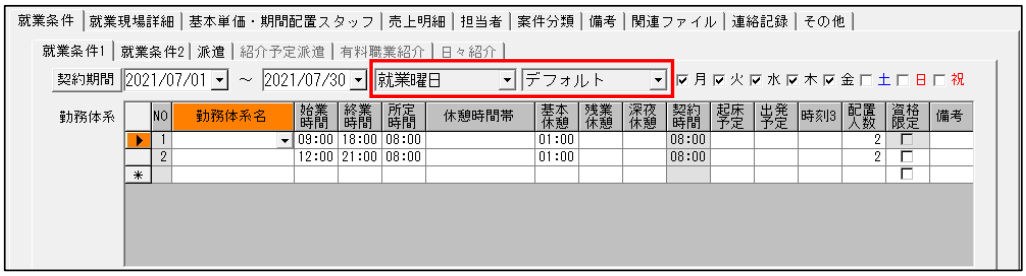
(3)スタッフを案件に配置して、登録をします。



(4)[勤怠入力]を確認すると、設定した出勤区分でスタッフの勤怠が表示されます。



(5)[勤怠入力]の「申請確認」「支給確認」「請求確認」にチェックが1つでも入っているか、
コンプライアンスの発行履歴が1件でも存在すると、「就業曜日/カレンダーパターン」はロックされます。

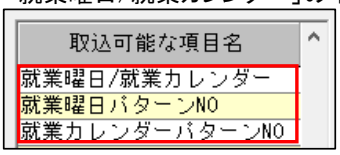


NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

[5] その他仕様変更

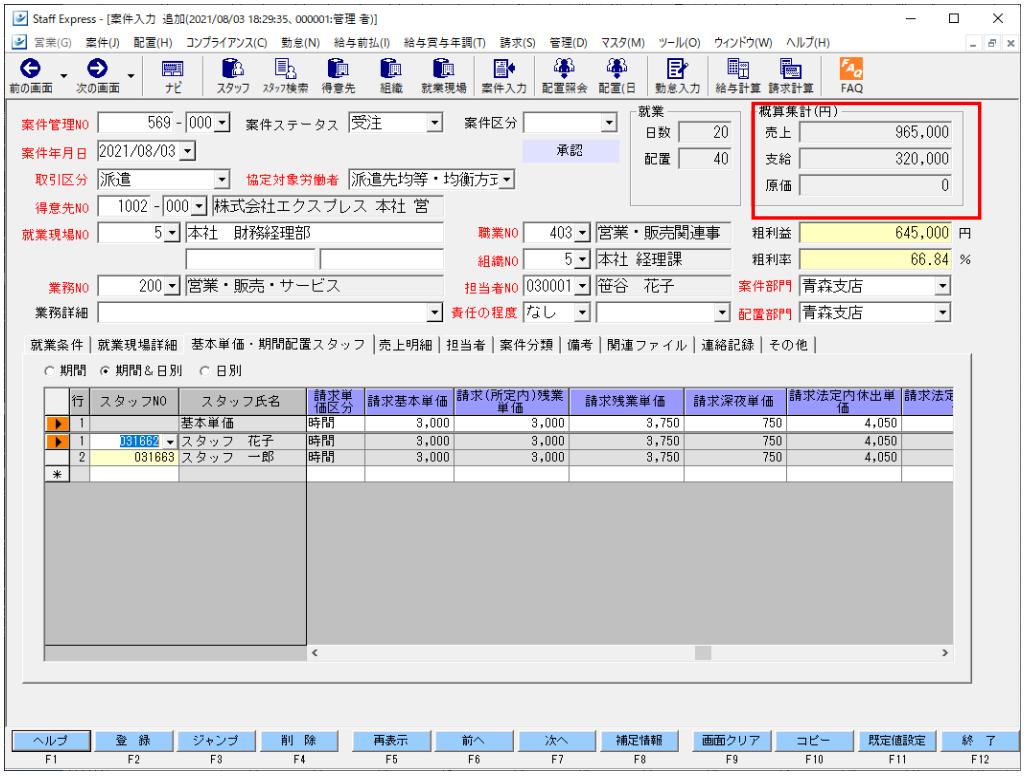
① [案件のインポート][案件のエクスポート]の項目に
「就業曜日/就業カレンダー」「就業曜日パターンNO」「就業カレンダーパターンNO」を追加します。

「就業曜日/就業カレンダー」のインポート形式は、1:就業曜日、2:就業カレンダー、-1:空白となります。



② [案件検索]-[検索条件]-[単価]タブの名称を[単価・配置]タブに変更します。

③ [案件入力]-「集計(円)」の名称を「概算集計(円)」に変更します。
また、計算方法を「就業日数×配置人数×基本単価＋売上明細」に変更します。
[勤怠入力]のデータや[配置入力]のデータは参照しません。
※バージョンアップ前の[案件入力]-「集計(円)」の金額表示が変更されますので、ご注意ください。



例）就業日数20日、就業時間8時間、請求基本単価3000円、配置人数2人、売上明細5000円の場合
20(日)×2(人)×(3000(円)×8(時間))+5000(円)＝965,000

④ [会社マスタ]-[会社運用]-[案件]-「出勤区分を無指定として配置を作成する」を削除します。
今後は[就業曜日マスタ]のパターンで上記パターンを作成して登録してください。

NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

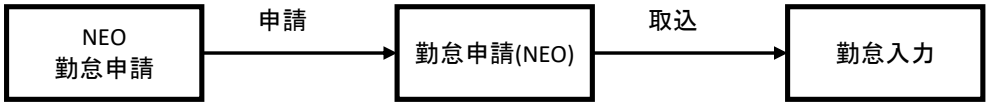
◎ [勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更

[1] [勤怠申請(NEO)]メニューを削除
[2] [勤怠入力]、[配置入力(日別)]、関連するメニューに新たな項目を追加、項目の削除
[3] [権限マスタ(操作)]の詳細権限を追加、削除

[勤怠申請(NEO)]メニューを削除

[1] NEO勤怠申請から勤怠を申請した場合、[勤怠入力]の「勤務体系(申請)」「出勤区分(申請)」「申請時間」に申請した勤怠が自動で取り込まれるように変更します。
上記の変更に伴い、[勤怠]-[勤怠申請(NEO)]のメニューの削除と、
[会社マスタ]-[クラウドサービス]-[NEO]タブ-「申請時間を勤怠に直接反映する」を削除します。

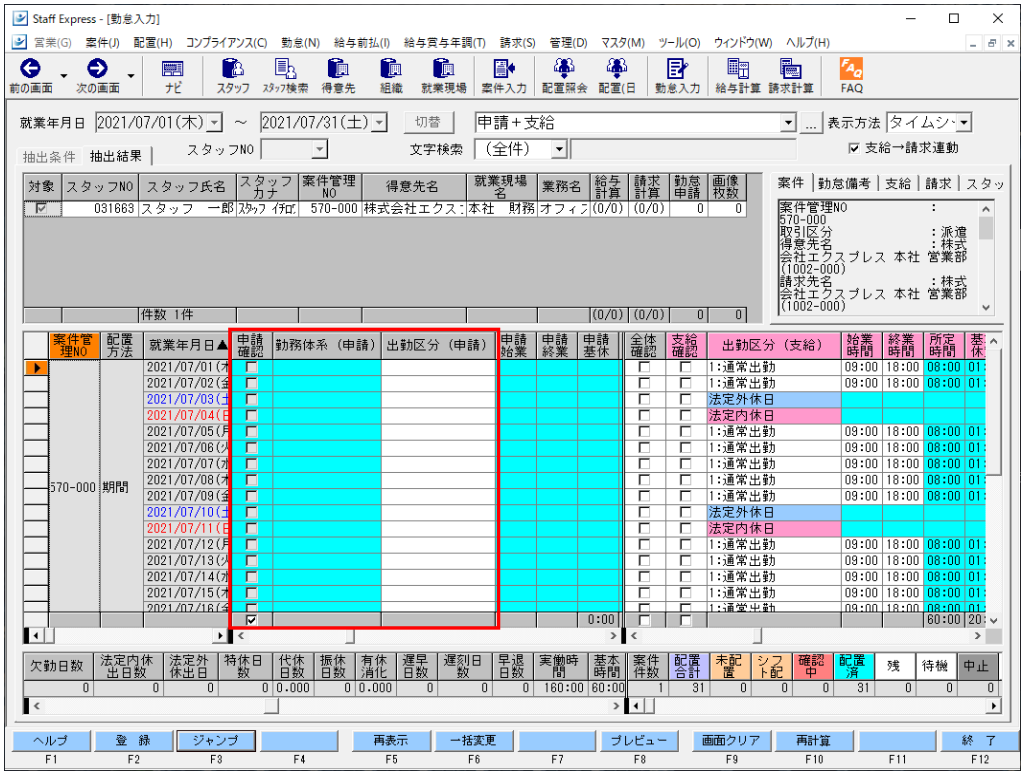
従来の勤怠申請



新しい勤怠申請

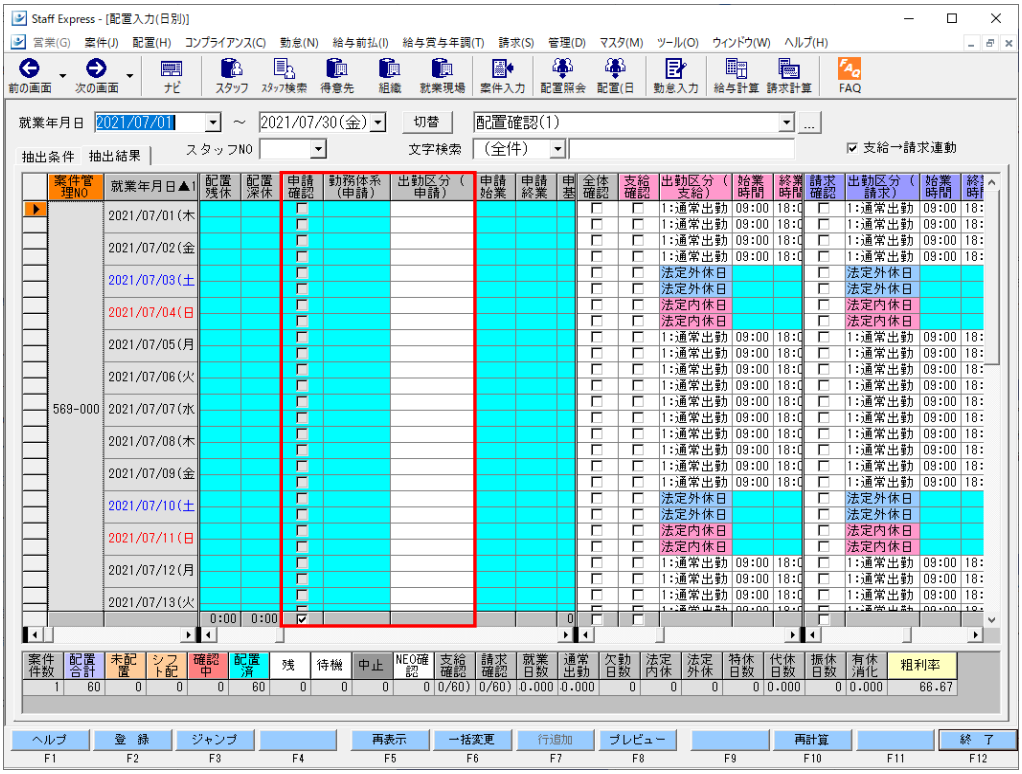
[2] [勤怠入力]、[配置入力(日別)]、関連するメニューに新たな項目を追加、項目の削除

[勤怠入力]-[勤怠明細]に「申請確認」「勤務体系(申請)」「出勤区分(申請)」を追加します。
「申請確認」は、「支給確認」のチェックがONの場合に不活性となります。
バージョンアップ時は、行の最右に追加されていますので、任意の位置に移動してご利用ください。

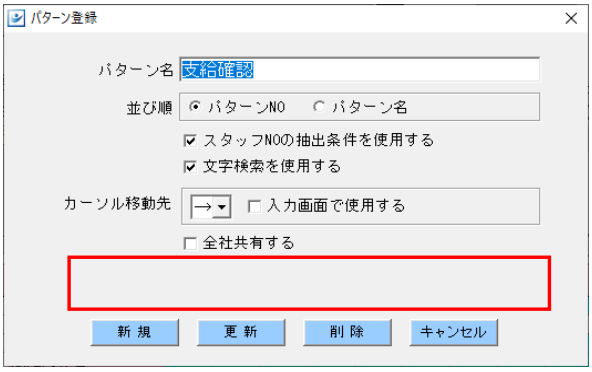


NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

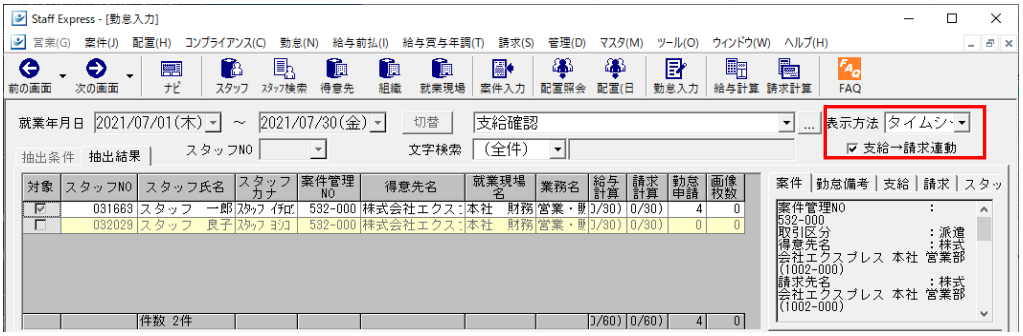
[配置入力(日別)]-[抽出結果]にも同様に「申請確認」「勤務体系(申請)」「出勤区分(申請)」を追加します。



[勤怠入力]-「パターン登録」から「支給時間→請求時間」「支給確認→リアルタイム給与前払24承認」「支給確認→リアルタイム給与日払24承認」を削除します。

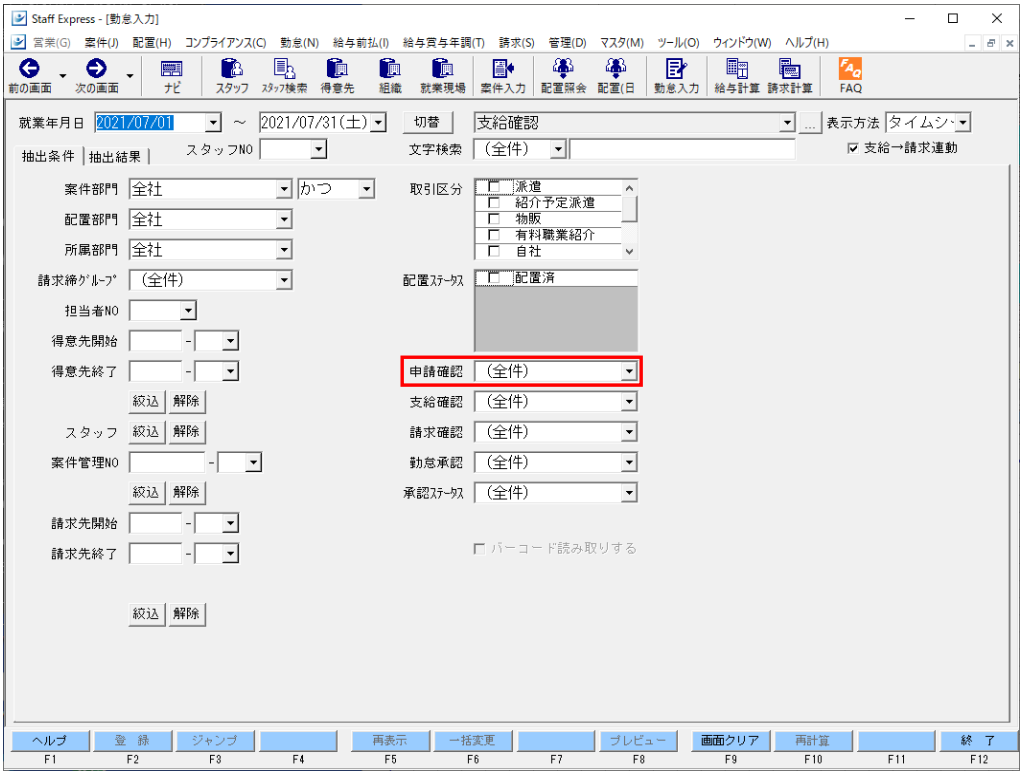


[勤怠入力]画面上部に「支給時間→請求時間」を追加します。
[勤怠入力]画面上部の「表示方法」の名称を「稼働日/就業期間」から「勤怠日報/タイムシート」に変更します。

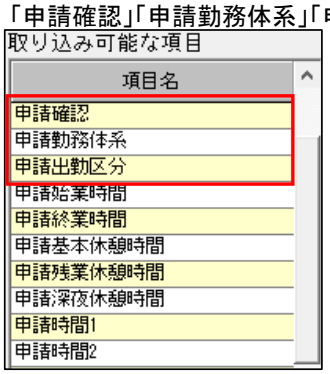


NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

[勤怠入力]-[抽出条件]タブ-「勤怠申請を取込する」を削除します。
[勤怠入力]-[抽出条件]タブに「申請確認」のコンボボックスを追加します。



勤怠外部ファイル取込設定]、[配置のインポート]、[配置のエクスポート]の取り込み(出力)可能な項目に「申請確認」「申請勤務体系」「申請出勤区分」を追加します。

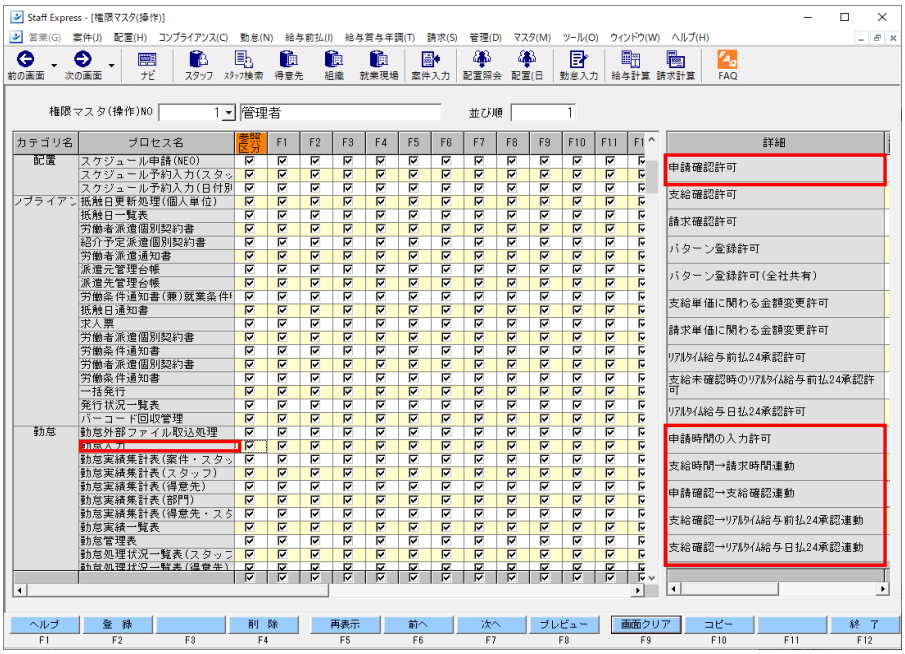


NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

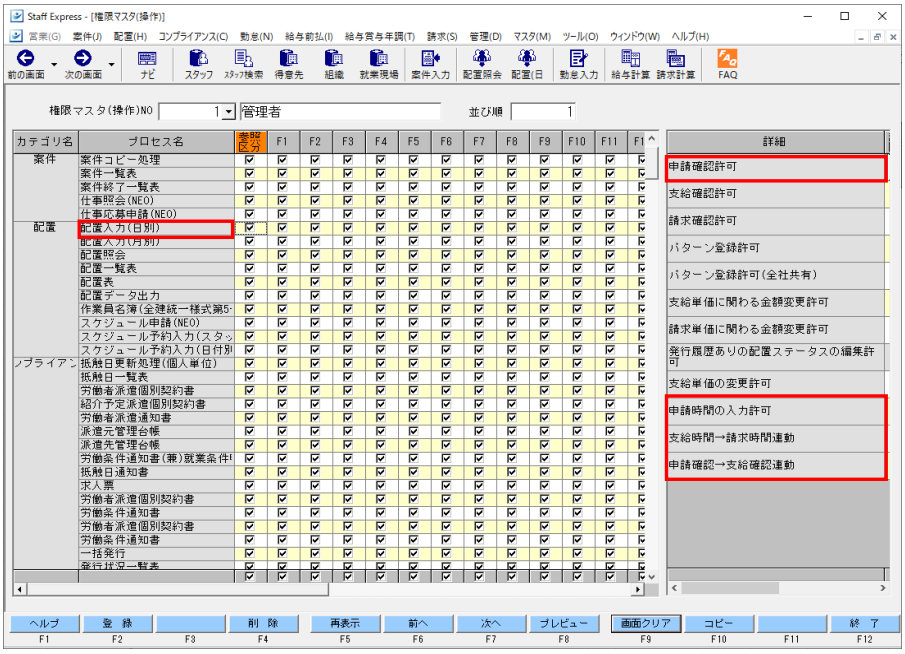
[権限マスタ(操作)]の詳細権限を追加、削除

[3] [権限マスタ(操作)-「カテゴリ名：勤怠」「プロセス名：勤怠入力」-「詳細」に
「申請確認許可」「申請時間の入力許可」「支給時間→請求時間連動」「申請確認→支給確認連動」
「支給確認→リアルタイム給与前払24承認連動」「支給確認→リアルタイム給与日払24承認」を追加します。

[権限マスタ(操作)-「カテゴリ名：勤怠」「プロセス名：勤怠入力」-「詳細」の「申請時間取込許可」を削除します。
上記対応に伴い、[会社マスタ]-[会社運用]-[勤怠]-「申請時間を入力可能とする」、
「申請時間を支給時間、請求時間に連動する」を削除します。



[権限マスタ(操作)-「カテゴリ名：配置」「プロセス名：配置入力(日別)」-「詳細」にも
「申請確認許可」「申請時間の入力許可」「支給時間→請求時間連動」「申請確認→支給確認連動」を追加します。

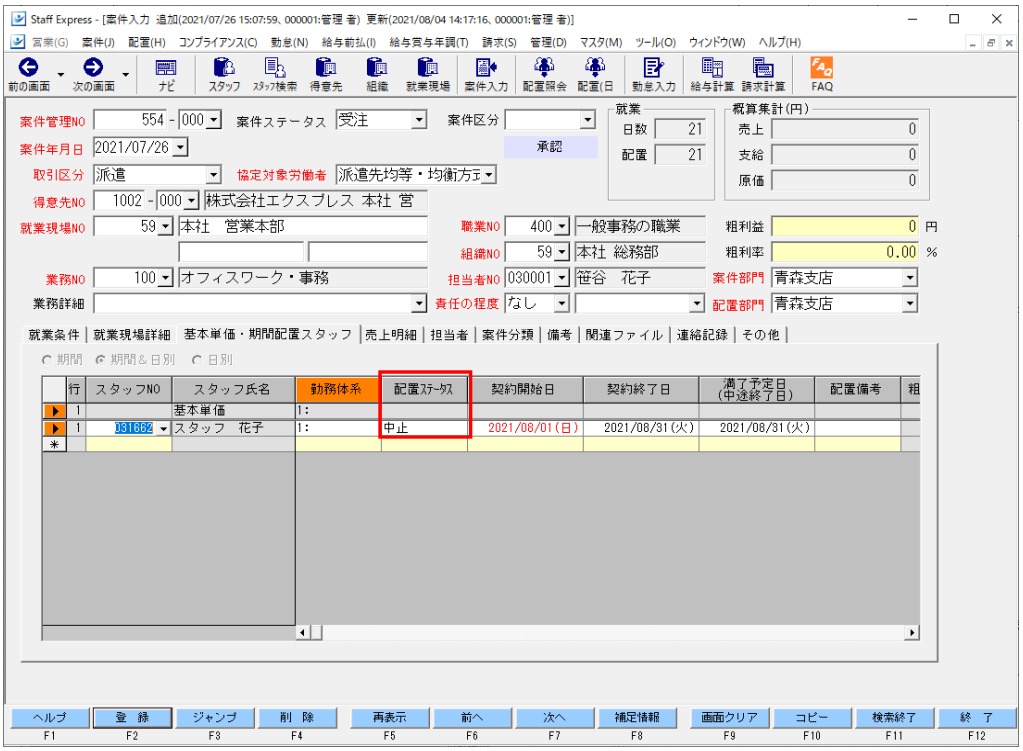


NO	010_0037
内容	・[案件入力]に期間配置の機能追加と、配置ステータスの設定項目を追加 ・[勤怠入力]の項目追加と画面変更、[勤怠申請(NEO)]メニューの削除に伴う仕様変更 ・NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

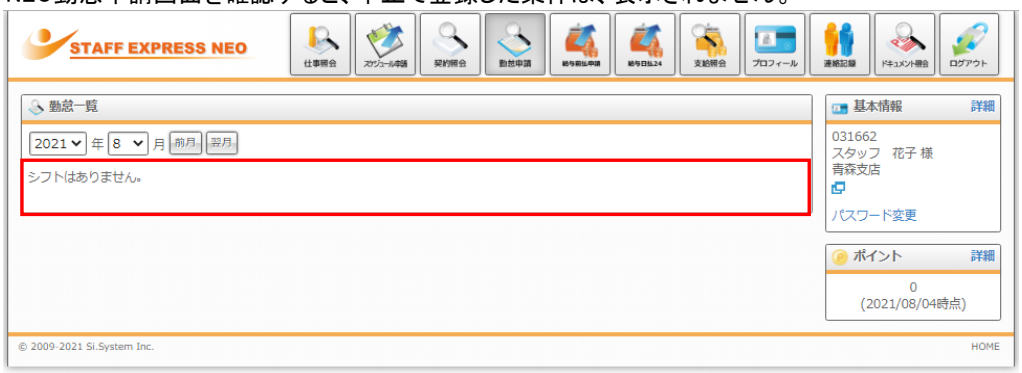
NEO勤怠申請、シフト照会に表示される「配置ステータス」の変更

◎ 「配置ステータス」が「中止」の勤怠が、NEO勤怠申請の申請対象として表示されないように変更します。

例)[案件入力]で配置したスタッフの「配置ステータス」を「中止」で登録します。



NEO勤怠申請画面を確認すると、中止で登録した案件は、表示されません。



NO	010_0038
内容	応募者申請(ENTRY)の機能を以下内容で拡張。 ・応募時からの経過時間を一覧で管理を可能にする。 ・応募者申請(ENTRY)で、応募された情報の詳細確認を可能にする。 ・メールテンプレート区分を追加し、応募者申請(ENTRY)からの登録時に自動メールを送信できるようにする。

◎ 応募者申請(ENTRY)の機能拡張を行います。
[機能拡張の内容]
- 応募時からの経過時間を、一覧で管理できるようにしました。
- 応募者申請(ENTRY)で、応募された情報の詳細を確認できるようにしました。
- メールテンプレート区分を追加し、応募者申請(ENTRY)からの登録時に自動メールを送れるようにしました。

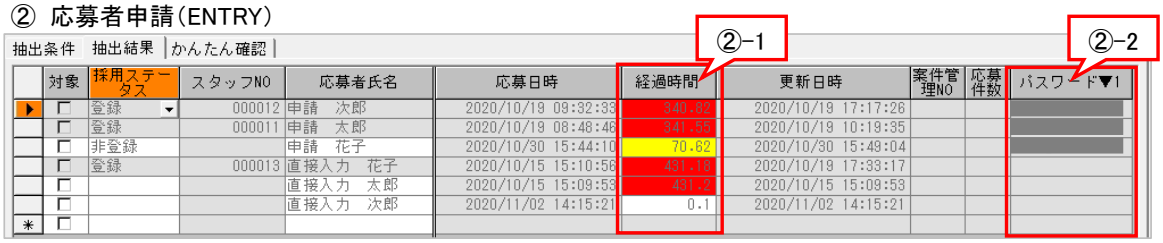
[1] 各画面項目の追加・変更

① 会社マスタ

▲会社マスタ-会社運用-スタッフマスタタブ

① 応募者申請(ENTRY)の経過時間に応じて、
設定した色で表示できるようにします。
初期値は左図の通りで、変更可能です。

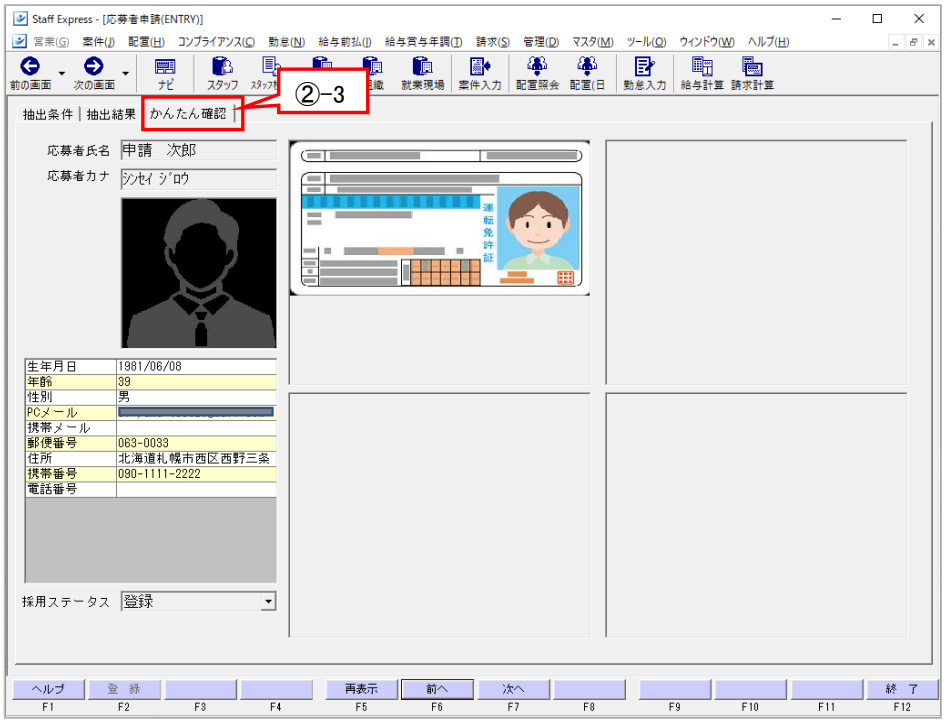
② 応募者申請(ENTRY)



▲応募者申請(ENTRY)

②-1 抽出結果一覧に、経過時間列を追加しました。
応募日時～システム日時までの時間数を、10進表記で表示します。(小数点第三位を四捨五入)
※ 15分経過の場合は「0.25」、3日経過の場合は「72」

②-2 抽出結果一覧に、パスワード列を追加しました。
新規応募時に発行するパスワードの確認が行えます。



▲応募者申請(ENTRY)

②-3 かんたん確認タブを追加しました。
抽出結果一覧で選択した応募者の情報を確認し、直接スタッフマスタへ登録ができるようになりました。

NO	010_0038
内容	応募者申請(ENTRY)の機能を以下内容で拡張。 ・応募時からの経過時間を一覧で管理を可能にする。 ・応募者申請(ENTRY)で、応募された情報の詳細確認を可能にする。 ・メールテンプレート区分を追加し、応募者申請(ENTRY)からの登録時に自動メールを送信できるようにする。

③ メールテンプレート

▲メールテンプレート

③　メールテンプレート区分に『【応募者申請(ENTRY)】不採用時』を追加しました。
設定すると、応募者申請(ENTRY)で、採用ステータス「非登録」で登録した場合に、
応募者宛に自動でメールを送ることができるようになりました。

また、その他のテンプレート区分も、【機能名】を表示するように表示名を変更しました。

メールテンプレートは自動で登録されません。
利用される場合は、メールテンプレート画面からご登録ください。

自動メールを送信する際、送信元メールアカウントとして利用されるのは、
所属部門の送信元メールアカウントとなります。事前に部門マスタでご登録ください。

▼ 関連機能

- 会社マスタ
- 応募者申請(ENTRY)

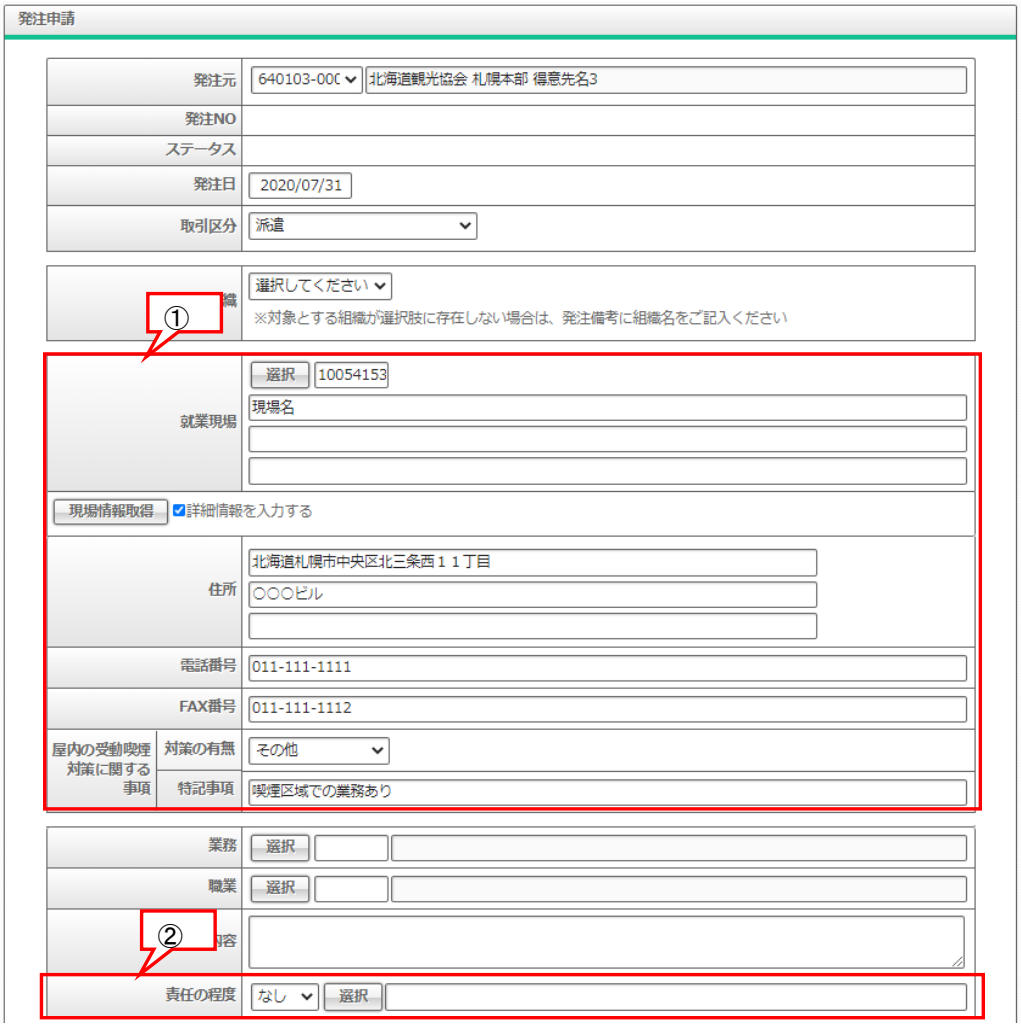
▼ 追加・変更される項目

画面名	変更前	変更後
会社マスタ	(なし)	応募経過アラート
応募者申請(ENTRY)	面接ステータス	採用ステータス
応募者申請(ENTRY)	(なし)	経過時間
応募者申請(ENTRY)	(なし)	パスワード
応募者申請(ENTRY)	(なし)	かんたん確認タブ

NO	010_0040
内容	・現場詳細項目（責任の程度、受動喫煙など）をPARTNERから申請できるようにする。 ・現場検索で住所検索を可能とする。

[1] PARTNER発注申請の機能拡張を行う。

① [詳細情報を入力する]チェックボックスを追加し、現場情報の修正・追加を行えるようにする。
② 取引区分「派遣」「紹介予定派遣」の場合、「責任の程度」を入力できるようにする。



▲PARTNER発注申請（一部抜粋）

①[詳細情報を入力する]チェックボックスは、以下設定の場合のみ表示されます。

☑ 就業現場情報を入力可能とする
　☐ 新規就業現場に限定（マスタ新規作成）する

▲会社マスタ-会社運用-案件タブ

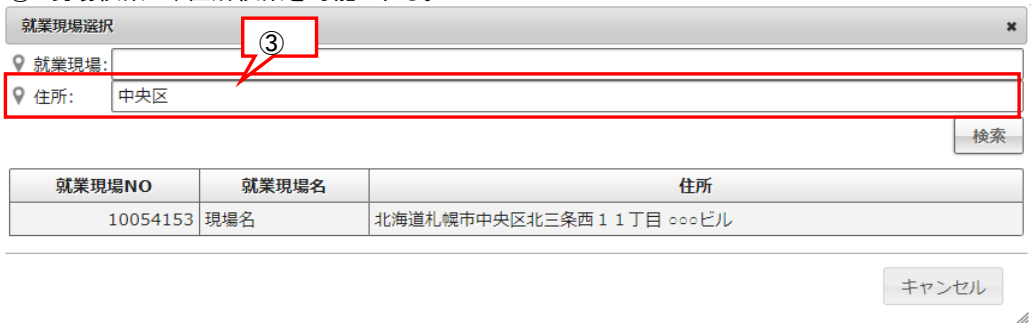
また、以下設定の場合は、PARTNER発注申請から申請した内容で、現場マスタが更新されます。
（案件申請（PARTNER）から登録した際に、更新されます。）

☑ 就業現場情報を入力可能とする
　☐ 新規就業現場に限定（マスタ新規作成）する
　☐ 就業現場の旧:抵触日を入力可能とする
　☑ 就業現場情報を就業現場マスタに更新する

▲会社マスタ-会社運用-案件タブ

NO	010_0040
内容	・現場詳細項目（責任の程度、受動喫煙など）をPARTNERから申請できるようにする。 ・現場検索で住所検索を可能とする。

③ 現場検索で、住所検索を可能とする。



▲PARTNER発注申請-現場検索

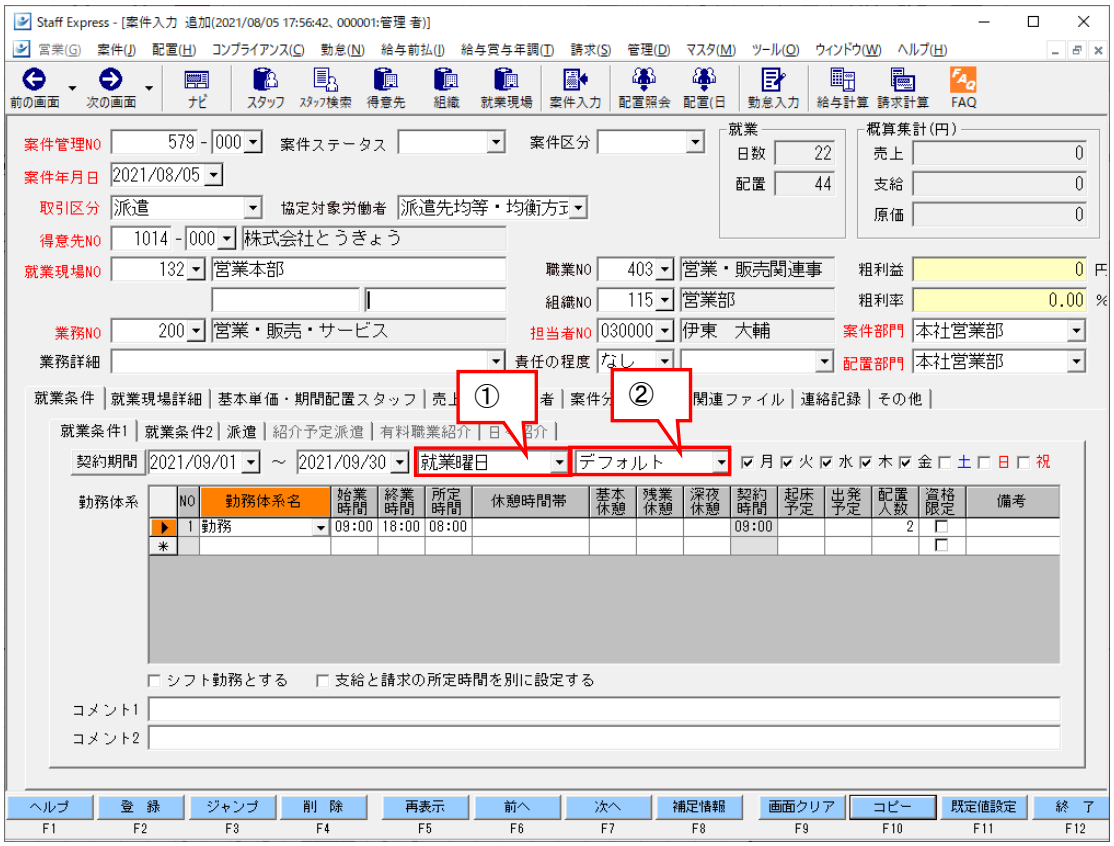
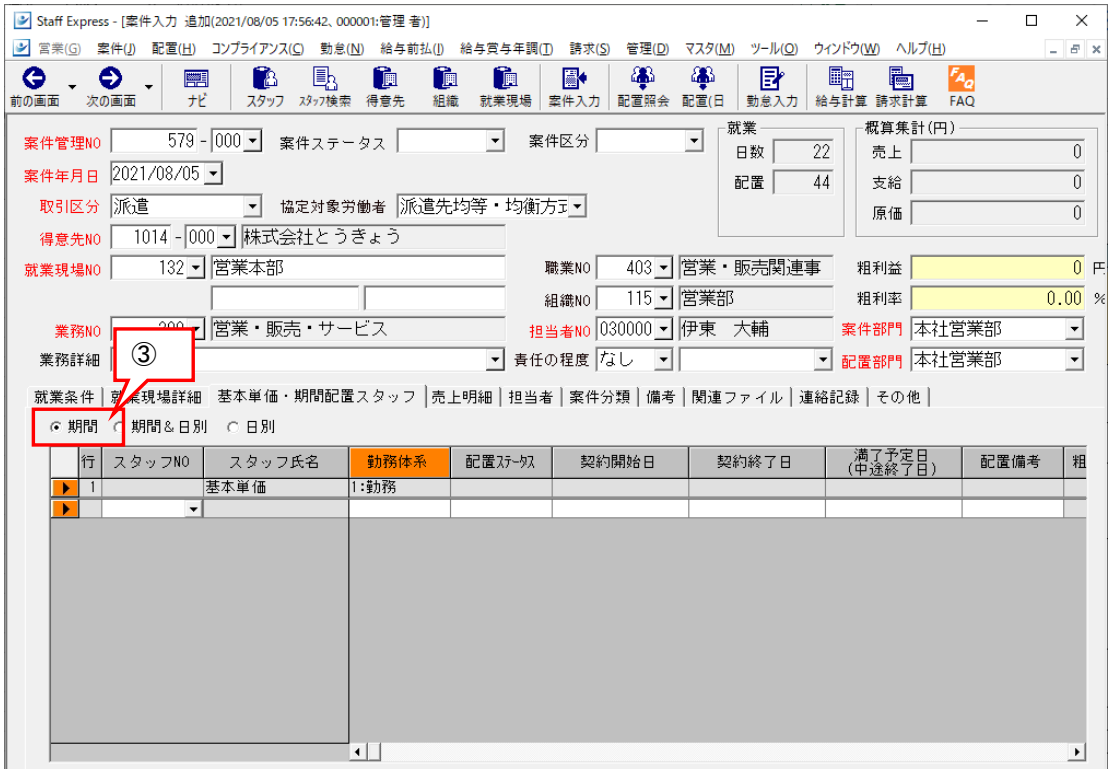
▼ 関連機能

・ PARTNER発注申請

▼ 追加・変更される項目

画面名	変更前	変更後
PARTNER発注申請	（なし）	現場情報取得ボタン
PARTNER発注申請	（なし）	詳細情報を入力するチェックボックス
PARTNER発注申請	（なし）	住所
PARTNER発注申請	（なし）	電話番号
PARTNER発注申請	（なし）	FAX番号
PARTNER発注申請	（なし）	屋内の受動喫煙対策に関する事項
PARTNER発注申請	（なし）	責任の程度
現場検索	（なし）	住所

NO	010_0041
内容	PARTNER発注申請で取り込んだ案件入力の初期値が変更になる。

◎ PARTNER発注申請から登録した案件入力の初期値が変更となります。
① 出勤定義「就業曜日」に変更
② 就業曜日NO「得意先NOに紐づかない就業曜日NOの一番小さい値」に変更
③ 配置方法「期間」に変更

(1)